

Hiking & Trekking in Canadian Rockies / Yukon

カナダの山旅

2026.6~9



アルパインツアー

一歩一歩が
冒険になる場所。



CANADA[🍁]

www.Canada.jp

Canada, naturally.



▲絶景のアイスフィールドパークウェイに行く

目次

2026年、アルパインツアーの「カナダの山旅」は50年目を迎えます

目次	3
エリア紹介/ロッキー	4・5
花の宝庫と氷河湖巡りロッキー・フラワーハイキング 9日間	6・7
カナディアンロッキー 5大自然公園ベストハイキング 10日間	8・9
【新企画】カナディアンロッキー絶景の氷河湖巡りハイキング 8日間	10・11
秋のカナディアンロッキー黄葉ベストハイキング 9日間	12・13
挑戦!カナディアンロッキーの5座登頂 9日間	14・15
憧れのアシニボイン・ロッジ滞在絶景ハイキング 9日間	16・17
【新企画】キャンベル・アイスフィールド滞在ハイキングとカナナスキス 9日間	18・19
エスプラナーデ山脈 山小屋縦走トレッキング 9日間	20・21
【改訂】憧れのアシニボイン・ロッジ滞在黄葉ハイキング 9日間	22・23
憧れのレイクオハラ・ロッジ滞在ハイキング 9日間	24・25
エリア紹介/ユーコン	26・27
悠久なる大地へ 極北ユーコン縦断ハイキング 9日間	28・29
秋のユーコン世界遺産クアア国立公園とオーロラの旅 8日間	30・31
食事紹介	32
ツアーリーダー紹介/カナダの旅のかたち/ウェイバーについて	33
お申し込みからご出発まで/ご旅行条件	34



▲レイクオハラ・ロッジに泊まり美しい山々と湖をハイキングで訪ねる

おすすめピックアップ!!

カナダが初めての方、ゆっくり楽しみたい方におススメ ▶▶▶ 6-7 8-9 10-11 ページ

カナダの大自然の中で山小屋滞在を楽しみたい方におススメ ▶▶▶ 16-17 18-19 20-21
22-23 24-25 ページ

カナダの黄葉・紅葉を楽しみたい方におススメ ▶▶▶ 12-13 22-23
28-29 30-31 ページ



ガイドブックの決定版「カナディアンロッキーの高山植物」プレゼント!

日本人ハイキングガイドが執筆し、カナディアンロッキーのハイキングコースで見られる213種類の花を掲載した高山植物ガイドブックの決定版。持ち運びに便利なB5サイズ。花の色により4種類に分けて掲載していますので、ハイキング中に見つけた花も簡単に検索することができます。ハイキング中に新しいお花を見つけたら、まずは花の色をもとに検索し、お目当ての花を見つけたらすかさず右上のチェックボックスへ日付を記入。この旅で何種類の花々を見ることができるか? フラワーハイキングがより充実したものになること間違いありません。



花と氷河湖、そして鋭い岩峰が連なる広大な山脈

カナディアンロッキー



旅の舞台は悠久の時間が刻む人類の遺産

3,000m級の山々と巨大な氷河、そしてどこまでも広がる針葉樹林の森。カナディアンロッキーを訪れて眼前に広がる壮大な景観を目の当たりにする時、遙か悠久の時間が刻んだ地球の歴史を垣間見ることになります。カナディアンロッキーにある4つの国立公園(バンフ、ジャスパー、ヨーホー、クートニー)と、近接する3つの州立公園(Mt.ア

シニボイン、Mt.ロブソン、ハンバー)を統合し、カナディアンロッキー山脈自然公園群(Canadian Rocky Mountain Parks)として、ユネスコ(UNESCO)の定める世界自然遺産に登録されています。その総面積は約2万3,000平方kmにもおよび、カナダの国立公園の中で最も人気のあるエリアとなっています。

カナダの大自然に足を踏み入れる

日本で「ハイキング」というと、簡単な山歩きをイメージされがちですが、カナダでは気軽な山歩きから無雪期の本格的な登山まで、幅広い意味で使われています。そのため、ハイキングコースの中には良く整備されている登山道もあれば、標高差1000mを超えるガレ場の登頂コースもあり、とてもバラエティーに富んでいます。実際に

トレイルを歩けば、足元に咲く可憐な花々や植物、森の中に残る動物の気配などの様々な発見が待っており、誰しものが本来の姿で残る自然美に感動するはず。本物の自然を体験をすることで、自然を愛し、大切にしようと思う気持ちが育まれていく。これこそが国立公園の目指す理念そのものなのです。



パークスカナダの掲げる国立公園の理念

カナダ初の自然公園であるバンフ国立公園は、カナダ連邦が誕生した1867年のわずか20年後に発足しました。これはアメリカのイエローストーン国立公園、オーストラリアのロイヤル国立公園に続く、世界で3番目に設立された国立公園となります。カナダの国立公園を管理運営する国立公園局「パークスカナダ」の初代長官であるジェームズ・ハーキンが、「自然美の保護」と「野生動物の保護」という、現在の国立公園の基礎となる2つの理念を打ち立てました。彼の生きた今から100年以上も昔は、自然

は人間が介入して征服し、克服するものであるという考えが一般的でした。そのため、「自然はそのままの姿であることが一番美しい」という思想自体、国立公園が設立されなければ今ほど一般的になってはいなかったと言われています。国立公園の理念の根幹をなすものの一つに「自然を守る心を育てるには、その自然がどれほど素晴らしく、大切なものかを知ることから始めなければならない。」というものがあります。国立公園が自然保護だけでなく、レクリエーションにも力を注ぐ理由がここにあります。



カナディアンロッキーの代表的なハイキングコースを紹介



ラーチバレー

モレーンレイクと名峰テンピークスを眺める絶景ハイキング。2,300mを越える亜高山帯のメドウは高山植物の宝庫であり、秋はカラマツの黄葉が広がります。2023年、登山口までの一般車両の乗り入れが禁止になったことで、さらに貴重なコースとなりました。

このコースに訪れるツアー P12



ヒーリーメドウ

標高2,200m、森林限界を越えた場所に広がる広大なメドウは、カナディアンロッキー屈指の高山植物の群生地です。例年、雪解けが始まる6月下旬には黄色いカタクリ「グレイシャーリリー」が一面を覆い尽くし、見渡す限り、どこまでも続くほどの大絶景を楽しませてくれます。

このコースに訪れるツアー P6



キニーレイク

カナディアンロッキーの最高峰 Mt.ロブソン (3,954m) 山嶺に佇む美しい氷河湖を訪れる人気のコース。湖周辺の森はロブソンリバーの急流や豊富な降雨量により植生が豊かであり、カナディアンロッキーではあまり見ることの少ないシダ植物や、ヒノキ科のレッドシダーの巨木を育みます。

このコースに訪れるツアー P8



フェアビューマウンテン

険しいカナディアンロッキー山脈の中でも、ハイキングだけで山頂まで到達できる希少な山の一つ。ピークハンターの間でとても人気のある山です。標高差1,000mを登りきり、2,744mの山頂からは、氷河を抱いた名峰 Mt.ピクトリア(3,464m)が眼前に迫り、眼下には美しい氷河湖、レイクルイズが佇みます。

このコースに訪れるツアー P14



ナブレット

アシニボイン山嶺の数あるハイキングコースの中で最も人気があり、小ピークを目指す展望コース。山頂から望む名峰アシニボイン(3,618m)と、メイゴッグ、サンバースト、セルレアン(3,618m)の3つの美しい氷河湖が広がる大パノラマの景観は、カナディアンロッキーを代表する景色の一つです。

このコースに訪れるツアー P16 P22



アイスライン・トレイル

落差380mを誇るカナディアンロッキー最大の瀑布、タカカウの滝から歩き始め、森林限界を越えた先に残る氷河のすぐ目の前まで歩くことができるコース。氷河の侵食跡にある絶好の展望地からは、タカカウの滝の全容や、その水源である氷原と広大なヨーホーバレーの絶景が広がります。

このコースに訪れるツアー P10

お花好きなら絶対に訪れるべきコースを厳選

花の宝庫と氷河湖巡り ロッキー・フラワーハイキング 9日間



カナディアンロッキーを代表する国立公園をハイキングで巡り、開花する花の種類が多い初夏の時期に咲く色とりどりの高山植物を心ゆくまで楽しめます。残雪を抱いた美しい山岳風景と解氷したての氷河湖、そして、黄色いカタクリ「グレイシャーリリー」の群生地を目指す最終日は、旅のハイライトです。

数ある高山植物の種類にこだわり、訪れるコースを厳選

初夏の高山植物が見頃を迎えるハイキングコースの中から、特に出会える花の種類や多さ、珍しさなどにこだわり、花好きの方が絶対に満足していただけるコースを厳選しました。トレイルの標高差と植物分布がバリエーションに富んでいることもあり、花の状況に多少の差がありますが、過去の記録を見ると100種類近くの高山植物を観察できたツアーもありました。イエローレディース・スリッパ(カラフトアツモリソウ)やグレイシャーリリー(黄色いカタクリ)に出会えるのもこの時期だけの魅力です。ロッキーを代表するインディアン・ペイントブラシも必ず見たい花の一つです。厳選のハイキングコースで初夏のロッキーならではの絶景を楽しめます。



ここがポイント

- ◆ アツモリソウやアネモネなど、高山植物の名所にこだわった厳選のコース
- ◆ グレイシャーリリーの群生地として有名なヒーリーメドウ・ハイキング
- ◆ 嬉しい連泊型で、人気のリゾートタウン、キャンモアに3連泊、バンフと山間に佇むクロッシングにそれぞれ2連泊
- ◆ 世界一美しい道路の一つ、アイスフィールド・パークウェイを走り、ロッキーの核心部コロンビア大氷原を訪れる
- ◆ レイクルイズやボウレイク、エメラルドレイクなどの有名な氷河湖巡り

ガイドブックの決定版「カナディアンロッキーの高山植物」プレゼント!

▲グレイシャーリリーの群生地を歩く



▲日本では希少なアツモリソウとの出会い



▲花だけでなく景色も期待してください



▲絶景のロケーションに建つクロッシング

1日目 日本出発。キャンモアへ

東京発。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。

☞カルガリー空港☞キャンモア (機)☒☒【キャンモア泊】

2日目 グラッシーレイクス・ハイキングとフラワーハンティング

神秘的な色彩美を放つ湖、グラッシーレイクスを目指します。トレイル沿いには高山植物が多く咲き、日本では珍しいランの仲間もたくさん咲きます(徒歩約2.5時間)。午後は専用車で現地ツアーリーダーがご案内するフラワーハンティングへ。この時期に見頃の高山植物を求めてキャンモアの町周辺を巡ります。

☞キャンモア☞カナナスキス (朝)☒☒【キャンモア泊】



▲神秘的な色彩のグラッシーレイクス



▲絶景の展望地も立ち寄りています

3日目 ヤムナスカ・ルックアウトとメニースプリングス・ハイキング

専用車でカナナスキスにあるMt.ヤムナスカの登山口へ。ポプラやトウヒの樹林帯を登り、雄大な山々と大平原の素晴らしい展望地まで歩きます(徒歩約3~4時間)。その後、メニースプリングスの湿地帯を歩きながら、周辺に咲く高山植物の観察を楽しみます。

☞キャンモア☞カナナスキス (朝)☒☒【キャンモア泊】



▲Mt.ヤムナスカの展望地でランチタイム



▲毎日、新しい花々との出会いがあります

4日目 シェアブルックレイク・ハイキングとエメラルドレイク観光

専用車でヨーホー国立公園へ。新しい花々との出会いを求め、山間にひっそりと佇む美しい氷河湖を目指します(徒歩約2.5時間)。下山後、専用車で移動し、エメラルドレイク観光を楽しみます。その後、専用車でアイスフィールド・パークウェイを北上し、クロッシングへ。人里から離れた森の中にある宿に2連泊します。

☞キャンモア☞クロッシング (朝)☒☒【クロッシング泊】



▲シェアブルックレイク湖畔から絶壁を望む



▲エメラルドレイク湖畔もお花の宝庫

5日目 ウィルコックスメドウ・ハイキングとアサバスカ氷河観光

専用車でアイスフィールド・パークウェイを北上し、ジャスパール国立公園へ。ウィルコックスメドウを往復します。3,000m級の山々と巨大な氷河が広がる迫力の景観をお楽しみください(徒歩約3時間)。下山後、専用車で移動してアサバスカ氷河観光へ。氷河の先端近くまで歩き、氷河の侵食跡の世界を体感します。

☞クロッシング☞ジャスパール国立公園 (朝)☒☒【クロッシング泊】



▲ウィルコックスメドウから望む大パノラマ



▲アサバスカ氷河の侵食跡を歩く

6日目 プレーンオブザ・シックスグレイシャー・ハイキング

専用車でバンフ国立公園のレイクルイーズへ。まずは美しい湖畔沿いの散策路を歩き、湖の流れ込み付近にある登山口へ。名峰Mt.ピクトリア(3,464m)を眺めながら、氷河と美しい湖を望む絶景のハイキングを楽しみます。モレーン上の展望地からは、氷河の削りだしたU字谷と、トルコ石のような色彩を放つレイクルイーズの眺望が広がります。6つの氷河を望む展望地では、雪解け直後に咲くウエスタン・アネモネなど、新しい花々との出会いも期待できます。下山後、専用車でバンフの町へ。人気のリゾートタウンに2連泊します。メインストリート沿いに連なるギフトショップや山道具屋でお土産を見たり、ボウ川沿いの散策路を歩くのもお勧めです。

☞クロッシング☞バンフ (朝)☒☒【バンフ泊】



▲美しいレイクルイーズ湖畔からスタート



▲6つの氷河を望む絶景の展望地へ

7日目 ヒーリーメドウ・ハイキング

樹林帯の中をヒーリークリークに沿って進み、標高2,200mを越えた先の亜高山帯を目指します。トウヒやモミの森がカラマツの森に変わり始めると徐々に視界は開け、カナディアンロッキー屈指の高山植物の群生地である広大なメドウに到着です。例年、雪解けが始まる6月下旬には黄色いカタクリ「グレイシャーリリー」が一面を覆い尽くし、大絶景を楽しませてくれます(徒歩約6時間)。残雪を抱いた山々と花々のコントラストの世界は、素晴らしい旅のハイライトになることでしょう。

☞バンフ☞サンシャインスキー場 (朝)☒☒【バンフ泊】



▲広大なメドウとロッキー山脈の景色は圧巻



▲可憐な美しさを持つグレイシャーリリー

8日目 バンフ出発。カルガリー空港へ

(朝)☒☒【機内泊】

9日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)☒☒

花の宝庫と氷河湖巡り ロッキー・フラワー・ハイキング 9日間

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日~帰国日	旅行代金
6/18(木)~ 6/26(金)	¥788,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
- ツアーリーダー (添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:10人
- 食事:朝7回、昼4回、夕4回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/キャンモア・イン・アンド・スイーツ クロッシング/クロッシング バンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥194,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

大人気のパノラマロードで巡るカナディアンロッキー縦断の旅

カナディアンロッキー 5大自然公園 ベストハイキング 10日間



▲重厚な山容に聳えるロッキー最高峰Mt.ロブソン

ロッキー中心部に続く山岳道路アイスフィールド・パークウェイを縦断しながら、バンフ、ジャスパー、ヨーホー、クートニー、Mt.ロブソンの5大自然公園を巡る厳選の山旅。アサバスカ氷河のアイスウォークや人気のボートクルーズも含めた特別企画は、初めてロッキーを訪れる方にもおすすめです。

ハイキングと有名な景勝地巡りのコンビネーション

生命の源である数々の氷河や、絶景の景勝地を巡る大縦断の旅に出発しましょう。名峰Mt.ピクトリア(3,464m)が眼前に迫る氷河展望ハイク、ロッキー最高峰 Mt.ロブソン (3,954m) や、ロッキー最大のタカカウの滝の大瀑布、そして、氷河の上を歩くアイスウォークなど、5大自然公園を舞台に大自然のエネルギーを肌で感じる絶景ハイキングをお楽しみください。また、レイクルーズやモレーンレイクなどの有名な景勝地巡りや、ゴンドラ、遊覧船も楽しみの一つ。さらに、このツアーでは宿泊地にもこだわりました。滞在するロッジは山々に囲まれ、静かな自然環境が整っています。ハイキング後は、大自然に囲まれた宿での滞在をお楽しみください。



▲巨大なアサバスカ氷河の上を歩くアイスウォーク



▲マリンレイクの遊覧船で出航



▲ロッキー縦断ドライブ中の絶景スポット



ここがポイント

- ◆ 世界一美しい道路の一つ、アイスフィールド・パークウェイを完全縦断
- ◆ 人気のリゾートタウン、バンフ、ジャスパーに2連泊し、山間に佇むロッジにも宿泊
- ◆ ボートクルーズ、ゴンドラ、氷河ウォークなどアクティビティも充実
- ◆ レイクルーズやモレーンレイクなど有名な氷河湖巡り
- ◆ ロッキー最高峰Mt.ロブソン(3954m)とロッキー最大の瀑布、タカカウの滝を訪れる

ガイドブックの決定版「カナディアンロッキーの高山植物」プレゼント!

1日目 日本出発、キャンモアへ

東京発。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。

✈️カルガリー空港➡️キャンモア (機)☑️☑️【キャンモア泊】

2日目 パーカーリッジハイキング

専用車でアイスフィールド・パークウェイを北上し、**バンフ国立公園**へ。森林限界の先にある尾根に上がり、コロンビア大氷原より流れ出るサスカチュワン氷河を見下ろす展望地を目指します(徒歩約2.5時間)。宿泊は森に囲まれたサンワプタフォールズのロッジで、ゆったりとお過ごしください。

✈️キャンモア➡️サンワプタフォールズ (朝)☑️☑️【サンワプタフォールズ泊】



▲サスカチュワン氷河を一望する展望地



▲山間に佇むロッジで静寂の一夜を過ごす

3日目 ウィスラズ・ゴンドラとマリンレイク・クルーズ観光

午前にはゴンドラでウィスラズ山を登り、ロッキーの山々とジャスパーの町の全容を望む雄大な景色を楽しみます。午後はジャスパー国立公園を代表する湖、マリンレイクへ。クルーズ船に乗り、有名なスピリット・アイランドまでの遊覧観光を楽しみます。その後、専用車でジャスパーの町へ。人気のリゾートタウンに2連泊します。

✈️サンワプタフォールズ➡️ジャスパー (朝)☑️☑️【ジャスパー泊】



▲ゴンドラに乗り、一気に稜線上の高山帯へ



▲遊覧船でスピリット・アイランドに上陸

4日目 キニーレイク・ハイキング

専用車で大陸横断道路イエローヘッド・ハイウェイを西に走り、**Mt.ロブソン州立公園**へ。カナディアンロッキーの最高峰 Mt.ロブソン(3,954m)の南壁を仰ぎ見ながら、真っ青に染まる氷河湖、キニーレイクまで往復します(徒歩約4時間)。

✈️ジャスパー↔️Mt.ロブソン州立公園 (朝)☑️☑️【ジャスパー泊】



▲Mt.ロブソン南壁が徐々に迫る



▲氷河湖特有の神秘的な色彩を放つキニーレイク

5日目 アサバスカ氷河アイスウォーク

アイスフィールド・パークウェイを南下し、コロンビア・アイスフィールドへ。アサバスカ氷河の上を、簡易アイゼンをつけて歩く現地ガイドツアー「アイスウォーク」に参加します。(徒歩約2.5時間)アサバスカ、アンドロメダなどの3,000m級の山々の迫力の景色と、現存する巨大な氷の世界を生で体感するアクティビティです。

✈️ジャスパー➡️クロッシング (朝)☑️☑️【クロッシング泊】



▲コロンビア大氷河から流れ落ちる氷瀑



▲山に囲まれたクロッシングに2連泊

6日目 ヨーホーバレー・ハイキング

ヨーホー国立公園のタカカウの滝から歩き始め、ヨーホーバレーを望む展望地を目指します。氷河が削ったU字谷のパノラマは圧巻です(徒歩約4時間)。

✈️クロッシング↔️ヨーホーバレー (朝)☑️☑️【クロッシング泊】



▲カナディアンロッキーで最大のタカカウの滝



▲広大なヨーホーバレーを望む絶景地へ

7日目 スタンレーグレイシャー・ハイキング

クートニー国立公園へ。森林限界を越えて荒涼としたカルド地形まで足を延ばし、氷河を抱く名峰スタンレーピークの大絶壁を眺めます(徒歩約4時間)。

✈️クロッシング➡️バンフ (朝)☑️☑️【バンフ泊】



▲大絶壁から流れ落ちる迫力の滝



▲人気のリゾートタウン、バンフの町に2連泊

8日目 プレーンオブシックスグレイシャーとモレーンレイク観光

バンフ国立公園のMt.ピクトリア(3,464m)を眺めながら歩く絶景ハイキングです(徒歩約4時間)。下山後、モレーンレイク観光へご案内します。

✈️バンフ↔️レイクルイーズ (朝)☑️☑️【バンフ泊】



▲名峰Mt.ピクトリアが眼前に迫る



▲モレーンレイクとテンピースの山並み

9日目 バンフ出発、カルガリー空港へ

バンフ発。カルガリー空港へ(専用車約2時間)。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

✈️バンフ➡️カルガリー空港 (朝)☑️☑️【機中泊】

10日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)☑️☑️

カナディアンロッキー 5大自然公園ベストハイキング 10日間

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
7/3(金)～7/12(日)	¥886,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証) の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
- ツアーリーダー (添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:10人
- 食事:朝8回、昼1回、夕5回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/キャンモア・イン・アンド・スイーツ、シャトー・キャンモア サンワプタフォールズ/サンワプタフォールズ・ロッジ ジャスパー/ロブスティック・ロッジ クロッシング/クロッシング バンフ/プリユースター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥222,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット

※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

新企画 水と森の国カナダを象徴する湖巡りの新企画ツアー

カナディアンロッキー 絶景の氷河湖巡りハイキング 8日間



▲山道を歩いた先にある特別なペイトーレイクの展望地

カナナスキスとバンフに点在する神秘的な氷河湖や、針葉樹の森にひっそりと佇む幻想的な山上湖を巡る、ロッキーのベスト湖巡りツアー。キャンモアとバンフにそれぞれ3連泊するゆとりのある日程に加え、有名な景勝地も訪れるため、初めてロッキーを訪れる方にもおすすめの新企画です。

ロッキーを代表する11の厳選された湖

レイクルイーズやモーレンレイクをはじめ、水と森の国カナダを象徴する絶景の湖を巡り、合計11の氷河湖と山上湖にハイキングで訪れる贅沢な“湖巡りの旅”です。湖ごとに異なる色彩や景観に出会えるだけでなく、その静けさや透明感をもたらす癒し・リラクゼーション効果も、このツアーならではの魅力。名所だけでなく、知る人ぞ知る秘湖にも足を延ばし、ロッキーの奥深い自然を五感で体感します。歩いた先で出会う透き通る湖面や、風の音さえ優しく感じられる静寂に包まれた山上湖は、まさに心に残る特別なご褒美。自分だけのお気に入りの湖を見つける楽しさに満ちた、満足度の高い旅です。



ここがポイント

- ◆ 個性的な色彩を放つ、全11の美しい氷河湖と山上湖に訪れる癒しの旅
- ◆ レイクルイーズやモーレンレイク、エメラルドレイクなど、有名な湖にも訪れます
- ◆ ゴンドラを利用して一気に標高2,200mまで上がる、人気のサンシャインメドウも含めました
- ◆ ロッキーを代表するリゾート地、キャンモア、バンフにそれぞれ3連泊。街でのフリータイムも充実しており、初めてロッキーを訪れる方にもおすすめ

ガイドブックの決定版「カナディアンロッキーの高山植物」プレゼント!



▲レイクルイーズが最も美しい朝イチに訪れる



▲一面が真っ青に染まる広大なボウレイク



▲神秘的な世界に包まれる癒しの時間

1日目 日本出発、キャンモアへ

東京発。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。

◀カルガリー空港▶キャンモア (機)☒☒【キャンモア泊田】

2日目 グラッシーレイクスとウインドパス・ハイキング

午前は神秘的な色彩美を放つ湖、グラッシーレイクスまでの散策を楽しみます(徒歩約2.5時間)。午後は専用車でカナナスキスを南下し、スプレイレイクと3,000m級の花を望む、ウインドパスへの展望ハイキングを楽しみます。(徒歩約2.5時間)

◀キャンモア▶カナナスキス (朝)☒☒【キャンモア泊田】



▲湧水の湖であるグラッシーレイクス



▲ウインドパスからスプレイレイクを望む

3日目 ビッグビーハイブ・ハイキングとモレーンレイク観光

専用車でバンフ国立公園へ。ロッキーの宝石と称されるレイクルイーズの湖畔から歩き始め、絶景の小ピークであるビッグビーハイブまで歩きます。道中に見るミラーレイク、レイクアグネスの山上湖と、山頂から眺めるレイクルイーズもまた格別です。(徒歩約5時間) 下山後、モレーンレイク観光へご案内します。

◀キャンモア▶レイクルイーズ (朝)☒☒【キャンモア泊田】



▲山上に佇むレイクアグネス



▲モレーンレイクを望むロックパイル展望地

4日目 ボウサミット・ルックアウト・ハイキング

専用車でバンフ国立公園に入り、アイスフィールド・パークウェイを北上して、ペイトーレイク駐車場へ。標高2,100mから歩き始め、ペイトーレイク、ボウレイクというロッキーを代表する氷河湖の展望地まで歩きます(徒歩約4時間)。下山後、専用車でバンフの町へ。人気のリゾートタウンに3連泊します。

◀キャンモア▶バンフ (朝)☒☒【バンフ泊田】



▲ボウレイクの完璧なミラーリング



▲氷河湖は高い場所から見るとまた格別

5日目 サンシャインメドウ・ハイキング

専用車でバンフ国立公園のサンシャインスキー場へ。ゴンドラを利用し、一気に標高2,200mの天井の楽園に上がり、ここからハイキングの始まりです。針葉樹の森にひっそりと佇むロックアイル、グリズリー、ラリックスの3つの山上湖を経由し、絶景の展望地も楽しめます。(徒歩約4時間)

◀バンフ▶サンシャインスキー場 (朝)☒☒【バンフ泊田】



▲スタンディッシュ展望台から3つの湖を望む



▲深い色合いは山上湖ならではの特色の一つ

**それぞれの氷河湖が持つ
個性的な色彩の秘密**

氷河湖が多様な色を見せるのは、氷河が岩盤を削って生み出す極めて細かな岩粉「ロックフラワー」が水に混ざり、光を独特に散乱させるためです。粒子の量や大きさ、水の透明度、湖の深さ、太陽光の角度が組み合わさることで、同じ氷河由来でもターコイズブルー、ミルクブルー、エメラルド色など、湖ごとに個性豊かな色彩が生まれます。この旅で巡る11の氷河湖と山上湖もまた、それぞれに異なる魅力をまとい、旅の途中で「自分好みのお気に入りの湖」を見つける楽しさがあります。



▲真夏はターコイズ色が一年で最も強い時期



▲光の加減や水の深さで変化するグラデーション

6日目 アイスライントレイル・ハイキングとエメラルドレイク観光

専用車でヨーホー国立公園へ。ロッキーで最大の落差を持つタカカウの滝からハイキング開始。森林限界を越えて、氷河がすぐ目の前に迫る展望地まで歩きます。氷河の侵食跡にある展望地からは、滝の全容や、その水源である氷原と広大なヨーホーバレーの絶景が広がります(徒歩約5時間)。下山後、エメラルドレイク観光へご案内します。

◀バンフ▶ヨーホーバレー (朝)☒☒【バンフ泊田】



▲氷河がすぐ目の前に迫る絶景地



▲湖は思わず覗き込みたくなるほどの透明度

7日目 バンフ出発、カルガリー空港へ

バンフ発。カルガリー空港へ(専用車約2時間)。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

◀バンフ▶カルガリー空港 (朝)☒(機)【機中泊】

8日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)☒☒

**カナディアンロッキー
絶景の氷河湖巡りハイキング 8日間**

歩行時間 (靴) 宿泊高度 (山) 宿泊施設 (ホテル)

出発日～帰国日	旅行代金
8/7(金)～8/14(金)	¥786,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
- ツアーリーダー (添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:10人
- 食事:朝6回、昼3回、夕2回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/シャトー・キャンモア バンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥198,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

カナディアンロッキーが黄金色に染まる秋

秋のカナディアンロッキー 黄葉ベストハイキング 9日間



▲一面に広がるアスペンの森が黄金色に染まる絶景地

9月になるとカナディアンロッキーはポプラやアスペン、カラマツが色つき、山域は黄金色に彩られます。新雪を抱いた山脈と青く輝く氷河湖、そして黄葉のコントラストは息を呑むほどの美しさです。嬉しい連泊型で黄葉ハイクを楽しみましょう。有名な景勝地にも訪れるため、ロッキー初体験の方にもお勧めです。

秋ならではの自然美を凝縮した厳選のハイキングコース

本ツアーには、黄葉の見ごろを迎えるハイキングコースの名所を全てつめこみました。ロッキーを代表する氷河湖、モレーンレイクから始まり、3,000m級の山が連なるテンピークスとカラマツの黄葉の展望地を目指すラーチバレー、コロンビア大氷原を望むパーカーリッジ、ポプラの黄葉が一面に広がり、ロッキー山脈と大平原の広大な景色を望む Mt. ヤムナスカなど、カナディアンロッキーならではの絶景ハイキングを楽しめます。また、氷河湖は季節とともに色彩が変化していきますが、秋の時期が最も青が濃く、深い色に染まることはあまり知られていません。黄葉と氷河湖が作り出す自然美は、まさに秋ならではの格別の美しさです。



ここがポイント

- ◆ ツアー日程は例年のデータから黄葉の一番良い時期に設定
カラマツとポプラの黄葉の名所にこだわった厳選ハイキング
- ◆ 黄葉の黄色と真っ青な青空、初雪を抱いたロッキー山脈のコントラスト！
- ◆ 嬉しい連泊型で、人気のリゾートタウン、キャンモアに3連泊、
バンフと山間に佇むクロッシングにそれぞれ2連泊
- ◆ 世界一美しい道路の一つ、アイスフィールド・パークウェイを走り、
ロッキーの核心部コロンビア大氷原を訪れる
- ◆ レイクルイズやモレーンレイクなど有名な氷河湖巡り



▲テンピークスのパノラマが広がるラーチバレー



▲Mt. ヤムナスカ山麓に広がるアスペンの森



▲山間のロッジでは朝夕のトワイライトも楽しみ

1日目 日本出発、キャンモアへ

東京発。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。

☞カルガリー空港⇒キャンモア (機)☐夕【キャンモア泊】

2日目 ターミガンサーク・ハイキング

専用車で州立公園群の**カナナスキス**へ。登山口は標高2,200mを越えたハイウッド峠にあり、森林限界近くの登山口から登り始めます。迫力のある岩壁の景観と、色づき始めたカラマツの森を眺めながらの紅葉ハイキングをお楽しみください(徒歩約2.5時間)。

☞キャンモア⇄カナナスキス (朝)☐☐【キャンモア泊】



▲カラマツの森を抜けて森林限界を目指す



▲巨大な岩山が聳える絶景地でのランチタイム

3日目 チェスターレイク・ハイキング

キャンモアからスプレイレイク・ロードを南下し、**カナナスキス**西部にある登山口へ。モミヤトウヒの森を抜けて、山上にひっそりと佇むチェスターレイクを目指します(徒歩約4時間)。湖の周辺では鋭く聳える岩山と、カラマツの黄葉の景色を楽しむことができます。

☞キャンモア⇄カナナスキス (朝)☐☐【キャンモア泊】



▲石灰岩の岩山と黄葉のコントラスト



▲太陽に照らされて輝くチェスターレイク

4日目 ラーチバレー・ハイキング

バンフ国立公園のモレーンレイク湖畔からハイキングを開始。樹林帯の中をジグザグに登り、テンピークスのパノラマとカラマツの黄葉が一面に広がる展望地まで往復します(徒歩約4.5時間)。その後、専用車でアイスフィールド・パークウェイを北上し、クロッシングへ。人里から離れた森の中にある宿に2連泊します。

☞キャンモア⇒クロッシング (朝)☐☐【クロッシング泊】



▲テンピークスを望む展望ハイキング



▲秋の時期、湖は深いコバルトブルーに染まる

5日目 パーカーリッジハイキングとアサバスカ氷河観光

アイスフィールド・パークウェイを北上し、登山口へ。森林限界の先にある尾根に上がり、コロンビア大氷原より流れ出るサスカチュワン氷河を見下ろす展望地を目指します(徒歩約2.5時間)。下山後、専用車で**ジャスパール国立公園**へ移動し、アサバスカ氷河観光へ。氷河の先端近くまで歩き、雪と氷の世界を体感します。

☞クロッシング⇄ジャスパール国立公園 (朝)☐☐【クロッシング泊】



▲大氷原から流れ出すサスカチュワン氷河



▲広々とした尾根を歩き、展望地を目指す

6日目 レイクアグネス・ハイキング

バンフ国立公園のレイクルイズへ。カナディアンロッキーの宝石と称される美しい湖、レイクルイズの観光を楽しんだ後は登山口からハイキングを開始。樹林帯を緩やかに登り、途中でレイクルイズを眼下に見ながら、美しい山上湖レイクアグネスを目指します(徒歩約4時間)。下山後、専用車でバンフの町へ。人気のリゾートタウンに2連泊します。メインストリート沿いに連なるギフトショップや山道具屋でお土産を見たり、ボウ川沿いの散策路を歩くのもお勧めです。

☞クロッシング⇄バンフ (朝)☐☐【バンフ泊】



▲レイクルイズから望むMt.ピクトリア



▲美しい山上湖レイクアグネスの眺め



▲園谷にカラマツの黄葉が映える



▲旅の最後はバンフの町に2連泊

7日目 ヤムナスカ・ルックアウト・ハイキング

専用車で大陸横断道路を東へ走り**カナナスキス**へ。カナディアンロッキー東側の玄関口にある巨大な屏風岩、圧倒的な存在感のあるMt.ヤムナスカの麓を歩き、絶景の展望地を目指します(徒歩約3~4時間)。眼下には広大なポプラの森が広がり、黄葉の最盛期に当たれば、一面が黄金色に染まる世界を楽しむことができます。秋の行楽シーズンは地元のハイカーにも大変人気なスポットです。

☞バンフ⇄カナナスキス (朝)☐☐【バンフ泊】



▲巨大な絶壁で聳えるMt.ヤムナスカ



▲アスペンの森の美しいグラデーション

8日目 バンフ出発、カルガリー空港へ

バンフ発。カルガリー空港へ(専用車約2時間)。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

☞バンフ⇒カルガリー空港 (朝)☐機【機中泊】

9日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)☐☐

秋のカナディアンロッキー黄葉ベストハイキング 9日間

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日~帰国日	旅行代金
9/22(火)~ 9/30(水)	¥782,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
- ツアーリーダー (添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:10人
- 食事:朝7回、昼3回、夕4回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/キャンモア・イン・アンド・スイーツ クロッシング/クロッシング バンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥196,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

ピークハンターとして5つのサミット登頂を目指す

挑戦!カナディアンロッキーの5座登頂

9日間



▲フェアビューマウンテン山頂の大パノラマ

カナダスキスとバンフ国立公園に聳える5つのサミットを厳選。生粋のピークハンター向けに作られたベスト登頂ツアー。5座はそれぞれが個性的で、歩きごたえも十分。宿泊は全て連泊型のため、体にも易しい行程で挑戦が可能です。カナディアンロッキーの新たな山に挑戦したい方にも、おすすめのツアーです。

連泊型の日程でロッキーの名峰5座登頂に挑む!

以前からピークハンターに人気の3座登頂ツアーにさらに2座を加え、全てのピークに日帰り登る究極の登頂ツアーができました。カナダスキスのイエーツ・マウンテン(1,996m)から望むU字谷と美しい湖の眺望。ヤマナスカ・クラウン(2,037m)山頂の大平原とロッキー山脈の大パノラマ。ハーリンピーク(2,474m)からは、キャンモアの町と広大なボウ谷を眺め、5日目のテントリッジ(2,545m)では、絶景の稜線歩きとピークハントを楽しみます。そして最後はフェアビューマウンテン(2,744m)への挑戦です。眼前にはMt.ピクトリアを含む3,000m級の山々が迫り、言葉にできないほどの感動と達成感を与えてくれるはずです。



ここがポイント

- ◆ 名峰フェアビューマウンテン(2,744m)を含む、5座に登頂
- ◆ 3日目、5日目、7日目の登頂日は、ツアーリーダーと現地ガイド、2名体制でご案内
- ◆ 有名な景勝地であるペイトーレイクとボウレイクを望む人気のハイキングも含めました
- ◆ ロッキーを代表するリゾート地、キャンモアとバンフに滞在。体調管理もしやすく、無理なく登頂に挑める、嬉しい連泊型

ガイドブックの決定版「カナディアンロッキーの高山植物」プレゼント!



▲ハーリンピーク山頂の眼下に広がる大雲海



▲ツアーリーダーとガイドの2名体制でご案内



▲旅の前半はキャンモアの街に5連泊で、体調管理もバッチリ

1日目 日本出発、キャンモアへ

東京発。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。

☞カルガリー空港☞キャンモア (機)☒☒【キャンモア泊田】

2日目 イエーツ・マウンテン登頂(1,996m)

専用車でカナナスキスの登山口へ。歩きやすいトレイルを歩き、少しずつ標高を上げていきます。尾根に上がると視界が一気に広がり、美しいバリアーレイクを一望。山頂からは氷河に削られた谷を見渡す大パノラマが広がります。(徒歩約6時間/往復12km/標高差570m)。

☞キャンモア☞カナナスキス (朝)☒☒【キャンモア泊田】



▲尾根上の展望地から望むバリアーレイク



▲山間に佇む美しいキャンモアの街

3日目 ヤムナスカ・クラウン登頂(2,037m)

樹林帯から展望地を経てガレ場を登り、ヤムナスカ・クラウンの山頂を目指します。山はカルガリー平原とロッキー山脈の縁にあり、山頂からは大平原とロッキーの山々を360度展望できます(徒歩約6時間/往復9.5km/標高差687m)。ツアーリーダーとガイドの2名体制でご案内します。下山後、キャンモアの町へ。

☞キャンモア☞カナナスキス (朝)☒☒【キャンモア泊田】



▲途中にあるポプラの森の展望地で小休止



▲ヤムナスカ・クラウン山頂でランチタイム

4日目 ハーリンピーク登頂(2,474m)

専用車でキャンモア郊外の登山口へ。樹林帯をジグザグに登り、徐々に高度を上げて森林限界へ。更にガレ場を登りハーリンピークの頂へ。頂上からは雄大な山々とボウ谷の景観が広がり、眼下にはキャンモアの町の全容を望むことができます(徒歩約6時間/往復7km/標高差809m)。

☞キャンモア☞カナナスキス (朝)☒☒【キャンモア泊田】



▲ハーリンピークの山頂を目指す



▲山頂到達時は全員のテンションが上がります!

5日目 テントリッジ登頂(2,545m)

専用車でカナナスキスの登山口へ。樹林帯からスタートし、ガレ場の尾根を通過して第一のピークに登頂。ここから一度標高を落とし、本ピークを目指します。ピークハントと絶景の尾根歩きが一緒に楽しめるコースです。(徒歩約6時間/往復11km/標高差750m)。ツアーリーダーとガイドの2名体制でご案内します。

☞キャンモア☞カナナスキス (朝)☒☒【キャンモア泊田】



▲本ピークへと続く美しい尾根を歩く



▲下山ルートから望むスプレイレイクス

6日目 ボウサミット・ルックアウト・ハイキング

専用車で**バンフ国立公園**に入り、アイスフィールド・パークウェイを北上して、ペイトーレイク駐車場へ。標高2,100mから歩き始め、ペイトーレイク、ボウレイクというロッキーを代表する氷河湖の展望地まで歩きます(徒歩約4時間)。亜高山帯メドウは高山植物の群生も素晴らしく、リラックスしたハイキングの1日をお楽しみください。下山後、専用車でバンフの町へ。

☞キャンモア☞バンフ (朝)☒☒【バンフ泊田】



▲ペイトーレイクの展望地をグループで独占



▲ボウレイクを見ながらの贅沢なティータイム



▲旅行者で賑わうバンフの町に2連泊



▲メインストリートには山道具屋もたくさん

7日目 フェアビューマウンテン登頂(2,744m)

ロッキーの宝石と称されるレイクルイーズ湖畔からスタートし、徐々に樹林帯を登りながら鞍部のサドルバックへ。ここからガレ場の急斜面を登り、頂上稜線をたどってフェアビューマウンテンの頂を目指します。山頂からは眼前に名峰Mt.ピクトリア(3,464m)が迫り、壮大なロッキー山脈の連なりと眼下に望む美しいレイクルイーズなど、最高の展望が広がります。(徒歩約6時間/往復10km/標高差1,000m)。ツアーリーダーとガイドの2名体制でご案内します。

☞バンフ☞レイクルイーズ (朝)☒☒【バンフ泊田】



▲湖畔からフェアビュー山頂を望む(左)



▲一緒に歩いてきた仲間と力を合わせて山頂へ

8日目 バンフ出発、カルガリー空港へ

バンフ発。カルガリー空港へ(専用車約2時間)。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

☞バンフ☞カルガリー空港 (朝)☒☒【機中泊】

9日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)☒☒

挑戦!カナディアンロッキーの5座登頂 9日間

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日~帰国日	旅行代金
7/13(月)~ 7/21(火)	¥866,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
 - ツアーリーダー (添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
 - 最少催行人数:10人
 - 食事:朝7回、昼6回、夕2回
 - 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/シャトー・キャンモア バンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
 - 一人部屋利用追加料金:¥214,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
 - 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

世界中のロッキーファンが一生に一度は泊まりたいと願う宿

憧れのアシニボイン・ロッジ滞在 絶景ハイキング 9日間



▲ナブレットからの大パノラマはハイライトの一つ

北米一の人気ロッジとして知られ、秀峰 Mt. アシニボイン(3,618m)を目の前に望む、絶景のロケーションに建てられたアシニボイン・ロッジに3連泊。ひと気のない山域でのロッジを起点とした変化に富んだ充実のハイキング、絶品の食事、温かいホスピタリティに溢れたロッジライフをお楽しみください。

絶大な人気を誇るアシニボイン・ロッジへ

アシニボイン・ロッジは世界中のハイカーにとって憧れの山小屋であり、ロッキーでは最も予約が困難な場所の一つ。一步外に出れば秀峰 Mt. アシニボインの素晴らしい景色が広がります。朝焼けに染まる山々と静寂の湖。幻想的な色彩に染まるトワイライトの景色を独占できるのは、滞在者だけの特権です。また、ロッジを起点とした日帰りハイキングコースも充実しており、雄大な山々の大パノラマを望む人気のナブレットや高山植物の群生地、青く澄みきった湖を巡るコースなど、1週間いても飽きることはありません。何度訪れても新たな発見や感動を与えてくれる場所で、リピーター率が高いのも納得です。



ここがポイント

- ◆ ロッジまでは歩いたら2日、しかし、ツアーではヘリで一気に入下山します
- ◆ 山奥にもかかわらず、ベッドとシャワー完備の快適なロッジライフ
- ◆ 夏は高山植物の宝庫であり、お花畑を踏みながら歩く贅沢な山歩きも！
- ◆ 専属シェフによるレストランよりも美味しいと評判の食事
- ◆ ゴンドラで一気に標高2,200mの亜高山帯まで上がる、人気のサンシャインメドウ・ハイキングも含めました
- ◆ バンプとキャンモアのリゾートタウンにも滞在します

ガイドブックの決定版「カナディアンロッキーの高山植物」プレゼント!



▲オフトレイルを歩くハイキングも魅力



▲お花畑の中を歩く贅沢なハイキング



▲湖に映り込む朝焼けのアシニボイン

1日目 日本出発、キャンモアへ

東京発。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。

🚗**カルガリー空港→キャンモア** (機)🌅【**キャンモア泊**】

2日目 ヤムナスカルックアウト・ハイキング

専用車で**カナナスキス**にあるMt.ヤムナスカの登山口へ。ポプラやトウヒの森を登り、足元に咲く高山植物を楽しみながら、絶景の展望地まで歩きます(徒歩約3~4時間)。広大な平原とロッキーマウンテンの大パノラマをお楽しみください。

🚗**キャンモア↔カナナスキス** (朝)🌅🌅【**キャンモア泊**】



▲大平原とロッキーマウンテンの連なりを望む展望地



▲人気のリゾートタウン、キャンモアの町に連泊

3日目 サンシャインメドウ・ハイキング

専用車で**バンフ国立公園**のサンシャインスキー場へ。ゴンドラを利用し、一気に標高2,200mの天井の楽園へ。亜高山帯メドウにはお花畑が広がり、カラマツの森と美しい湖が点在する、絶景ハイキングが期待できます。(徒歩約4時間)

🚗**キャンモア→バンフ** (朝)🌅🌅【**バンフ泊**】



▲ロックアイランドレイクを望む展望地



▲美しい湖が点在する、まさに天井の楽園

4日目 アシニボイン山麓半日ハイキング

専用車でヘリポートへ。わずか10分ほどのフライトで一気に**Mt.アシニボイン国立公園**の山域に入山。絶景のロケーションに建つアシニボイン・ロッジに3連泊します。ロッジ到着後、半日ハイキングにご案内します(徒歩約2~3時間)。

🚗**バンフ→アシニボイン・ロッジ** (朝)🌅🌅【**アシニボイン・ロッジ泊**】



▲ヘリで山奥に建つロッジへひとつ飛び



▲絶好のロケーションに建つロッジに3連泊

5・6日目 アシニボイン山麓ハイキング

丸2日間、ロッジを起点とした日帰りハイキングへご案内します。一番人気はナブレットへの展望コース。名峰アシニボインとメイゴッグ、サンバースト、セルレアンの3つの氷河湖が広がる大パノラマの景観は、カナディアンロッキーマウンテンを代表する景色の一つです。また、マーベリック展望地や、お花畑を歩くカタリー・メドウなど、コースは非常にバラエティに富んでいるため、天候等の状況に応じてツアーリーダーがベストなコースへご案内します(徒歩約5~6時間)。

(朝)2🌅2🌅2【**アシニボイン・ロッジ2泊**】



▲ナブレットへの途中にあるお花畑で休憩



▲見る角度によって山容は大きく変化する



▲アシニボイン東壁を望む展望地へ



▲コバルトブルーに染まるマーベリック

7日目 バンフでのフリータイム

朝食後、別れを惜しみながらヘリでの下山の準備をします。ヘリポートに到着後、専用車に乗り込みバンフの町へ。夕食までバンフの町でのフリータイムをお楽しみください。メインストリート沿いに連なるギフトショップや山道具屋でお土産を見たり、ボウ川沿いの散策路を歩くのも気持ちが良いです。

🚗**アシニボイン・ロッジ→バンフ** (朝)🌅🌅【**バンフ泊**】



▲美しいモルゲンロートにも期待



▲バンフの町でのフリータイム

8日目 バンフ出発、カルガリー空港へ

バンフ発。カルガリー空港へ(専用車約2時間)。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

🚗**バンフ→カルガリー空港** (朝)🌅(機)【**機中泊**】

9日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)🌅🌅

日本の山小屋とは全く違います

昔ながらの雰囲気を残す建物は、ダイニングやリビングルームのあるメインロッジとキャビンがあり、ベッドやシャワー、サウナも完備されています。宿泊は30名までと限定し、自然への配慮を忘れることはありません。ハイキングの後にはゆったりとしたティータイムもお楽しみいただけます。

▲快適なベッドとタオルも各部屋に完備

▲フレンドリーなカナダ人スタッフたち

憧れのアシニボイン・ロッジ滞在絶景ハイキング 9日間

歩行時間 🚶🚶🚶🚶🚶 宿泊高度 🏔️ 宿泊施設 🏠

出発日~帰国日	旅行代金	出発日~帰国日	旅行代金
7/9(木)~7/17(金)	¥982,000	7/23(木)~7/31(金)	¥986,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
- ツアーリーダー (添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:10人
- 食事:朝7回、昼6回、夕5回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/シャトー・キャンモア バンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥128,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

新企画 カナダツアーのリピーターが待望したロッジツアーの新企画

キャンベル・アイスフィールド滞在ハイキングと カナナスキス 9日間



▲氷河と3,000級の山々を望む壮大な尾根を歩く

大氷原のすぐ近く、標高2,200mの亜高山帯メドウに建つ一軒宿へ、ヘリコプターで入下山する特別な旅。ひと気のない静かな山域に佇むロッジを起点に、尾根歩きや氷河の展望ハイクなど、多彩なコースで充実のハイキングを満喫。ロッキー通も新鮮な感動を得られる自信の新企画です。

広大な山域をグループだけで独占する贅沢な山旅

キャンベル・アイスフィールド・シャレーは、ロッキーの高峰に抱かれた隠れ家のようなロッジで、カナディアンロッキーの山を知り尽くした人々にとっても夢の滞在先です。夏は高山メドウに咲く色とりどりの野花や澄み切った湖が点在し、氷原を眺望する尾根歩きや静かな森のトレイルまで、多彩なハイキングが楽しめるのが最大の魅力。麓から山小屋までは登山道がないため、往復のアクセスはヘリコプターを利用します。そのため、山域では山小屋の滞在者以外に他のハイカーに出会うことはありません。大自然の中でゆったりと時を忘れられる、特別な体験を提供するロッジツアーです。



ここがポイント

- ◆ヘリコプターで入下山。山小屋と山域はグループだけで貸し切り！
- ◆ひと気の少ない山奥にもかかわらず、ベッドとサウナ完備の快適なロッジライフを実現。
- ◆高山植物の種類が多く、お花畑をかき分けて歩くハイキングが楽しめる
- ◆入山前の2日間の日帰りハイキングも、他のツアーでは訪れないコースを厳選。

ガイドブックの決定版「カナディアンロッキーの高山植物」プレゼント！



▲絶好のロケーションに建つプライベートロッジ



▲ロッジ周辺の山域も独占できるのは最高の贅沢



▲大氷原を目指す1日は旅のハイライト

1日目 日本出発、キャンモアへ

東京発。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。

🚗**カルガリー空港→キャンモア** (機)🌅☑️**【キャンモア泊日】**

2日目 テントリッジビューポイント・ハイキング

専用車で**カナナスキス**にあるテントリッジ登山口へ。針葉樹林の森を抜け、テントリッジの尾根まで上り詰めると、真っ青に染まるスプレイレイクとカナナスキスの山々が連なる大パノラマが広がります。(徒歩約4時間)。

🚗**キャンモア↔️カナナスキス** (朝)🌅☑️**【キャンモア泊日】**



▲スプレイレイクを望む展望地へ



▲鋭く聳える山々がカナナスキスの特徴の一つ

3日目 パジェット・ルックアウト・ハイキング

専用車で**ヨーホー国立公園**の登山口へ。モミとトウヒの森に作られたよく整備されたトレイルを登り、ヨーホー国立公園の主峰を見渡す展望地へ。キッキングホース・リバーの流れる広々としたU字渓谷と、3,000m級の名峰が連なる壮大なパノラマ風景が待っています。(徒歩約4時間)

🚗**キャンモア→ゴールデン** (朝)🌅☑️**【ゴールデン泊日】**



▲氷河湖のシェアブルックレイクを望む



▲ルックアウトから眼前に広がる大パノラマ

4日目 キャンベル・アイスフィールド山麓散策

専用車でヘリポートへ。わずか12分ほどのフライトで一気に**キャンベル・アイスフィールド**の山域に入山。絶景のロケーションに建つロッジに3連泊します。ロッジ到着後、半日ハイキングにご案内します(徒歩約2~3時間)。

🚗**バンフ→キャンベル・アイスフィールド・シャレー** (朝)🌅☑️**【キャンベル・アイスフィールド・シャレー泊日】**



▲ロッジへはヘリコプターで一気に入山



▲ロッジ到着後は周囲の散策を楽しむ

5・6日目 キャンベル・アイスフィールド山麓ハイキング

丸2日間、ロッジを起点とした日帰りハイキングへご案内します。亜高山メドウを歩きながら壮大なロッキーの景観を満喫しましょう。眼前に広がるキャンベル・アイスフィールドの白銀の氷河、遠くに聳えるマウント・アラン・キャンベルやサンダーマウンテンの雄姿が望めます。誰もいない静寂の尾根歩きや、お花畑をあるくオフトレイルハイキングなど、天候等の状況に応じてツアーリーダーがベストなコースへご案内します(徒歩約5~6時間)。

(朝)2🌅2☑️2**【キャンベル・アイスフィールド・シャレー2泊日】**



▲美しい山上湖を巡るコース



▲コンディションが良ければ氷河を歩くことも



▲高山植物も豊富なためお花好きにもおすすめ



▲朝夕のトワイライトもロッジ泊の醍醐味

7日目 バンフでのフリータイム

朝食後、ヘリでの下山の準備をします。ヘリポートに到着後、専用車に乗り込みバンフの町へ。夕食までバンフの町でのフリータイムをお楽しみください。メインストリート沿いに連なるギフトショップや山道具屋でお土産を見たり、ボウ川沿いの散策路を歩くのも気持ちが良いです。

🚗**キャンベル・アイスフィールド・シャレー→バンフ** (朝)🌅☑️**【バンフ泊日】**



▲ヘリコプターからの景色も楽しみの一つ



▲バンフの街では史跡巡りも楽しめます

8日目 バンフ出発、カルガリー空港へ

バンフ発。カルガリー空港へ(専用車約2時間)。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

🚗**バンフ→カルガリー空港** (朝)🌅(機)**【機中泊】**

9日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)🌅☑️

完全プライベートの山小屋をグループだけで独占

3階建てで最大22人が宿泊可能なロッジは、一階にダイニング、キッチン、リビングルームがあり、2階と3階にベッドルームと室内トイレ、別棟にはサウナルームも完備。電気もあるのでスマホの充電も可能。この快適な空間を最大12名+ガイド、料理担当スタッフのグループだけで貸し切るため、最高に贅沢な滞在が楽しめます。



▲快適なダイニングルーム



▲ベッドルームは10部屋を完備

キャンベル・アイスフィールド滞在ハイキングとカナナスキス 9日間

歩行時間 🚶🚶🚶🚶🚶 宿泊高度 🏔️ 宿泊施設 🏠🛏️

出発日~帰国日	旅行代金
7/21(火)~7/29(水)	¥980,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
- ツアーリーダー (添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:10人
- 食事:朝7回、昼5回、夕5回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/シャトー・キャンモア ゴールデン/マウンテンビューイン バンフ/リニュースター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥124,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

山域全体がグループだけで貸し切りとなる究極の山小屋縦走

エスプラナーデ山脈 山小屋縦走トレッキング 9日間



▲360度の大展望を眺めながら稜線歩きを楽しみます

ヘリコプターで入下山し、好展望の稜線歩きや小ピーク、山上湖やお花畑を巡る変化に富んだルートを歩く3泊4日の山小屋縦走トレッキング。山域はヘリでしかアクセスできないため、広大な周辺山域をグループだけで独占する贅沢な山旅が楽しめます。山小屋にはサウナもあり、お食事ともとても好評です。

世界一美しい尾根歩きと称される絶景の山域を歩く

エスプラナーデ山脈は、東にロッキー山脈、西にセルカーク山脈に挟まれた山域であり、見渡す限りの絶景が広がる尾根歩きを楽しませてくれます。麓から山小屋までは登山道がないため、往復のアクセスはヘリコプターを利用します。そのため、エスプラナーデ山脈では山小屋の滞在者以外に他のハイカーに出会うことはありません。食事は同行するカナダ人シェフが腕によりをかけて作り、山歩きはツアーリーダーとガイドの2名体制でご案内。さらに、ひとつの山小屋には12名しか泊まれず、各小屋もグループだけで完全貸し切りとなる、最高に贅沢な山旅です。時にはお花畑の中を、また、ある時は岩稜帯を歩きながら、3泊4日の山小屋縦走を楽しみます。



▲山域をグループだけで独占する贅沢な山旅



▲専属のシェフと現地ガイドを交えての食事



▲花の群生地でのオフトレイル・ハイキング



ここがポイント

- ◆ヘリコプターで入下山。山小屋と山域はグループだけで貸し切り！
- ◆ヘリコプターを利用した荷物搬送システムで、軽量の装備で縦走が可能！
- ◆高山植物の種類が多く、お花畑をかき分けて歩くハイキングが楽しめる
- ◆下山後はクートニー国立公園にあるラジウム温泉での入浴でリフレッシュ
- ◆最後はバンフ連泊で、モレーンレイクを起点としたハイキングも旅のハイライト

ガイドブックの決定版「カナディアンロッキーの高山植物」プレゼント！

1日目 日本出発、キャンモアへ

東京発。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。

🚗**カルガリー空港**➡️**キャンモア** (機)🌅【**キャンモア泊**】

2日目 ヨーホーバレー・ハイキング

専用車で**ヨーホー国立公園**へ。ロッキーで最大の落差を持つタカカウの滝からハイキング開始。森林限界を越えて、ヨーホーバレーを望む展望地まで歩きます。氷河の侵食跡にある展望地からは、滝の全容や、その水源である氷原と広大なヨーホーバレーの絶景が広がります。(徒歩約4時間)。下山後、ゴールドデンへ。

🚗**キャンモア**↔️**ゴールドデン** (朝)🌅🌅【**ゴールドデン泊**】



▲ロッキー最大の落差を誇る大迫力の滝



▲広大なヨーホーバレーでの贅沢なランチタイム

3日目 エスプラナーデ山脈ハイキング

山小屋に持って行かない荷物(スーツケース)は事務所に預け、専用車でヘリポートへ。セカンドガイドとシェフが合流します。最大6人乗りのヘリに乗り込み、わずか12分ほどのフライトで一気に**エスプラナーデ山脈**に入山。3つの山小屋の中で一番北に位置し、標高2,000mに建つビスタ・ロッジへ。お部屋割りや山小屋の説明を済ませた後、周辺のハイキングにご案内します。(徒歩約4時間)。

🚗**ゴールドデン**➡️**ビスタ・ロッジ** (朝)🌅🌅【**ビスタ・ロッジ泊**】



▲ヘリに乗り、誰もいない山域へ入山



▲湖畔に立つビスタ・ロッジ

4日目 エスプラナーデ山脈縦走1日目

メドウ・ロッジへの縦走の始まりです。セルカーク山脈の最高峰サーサンフォード(3,520m)や、カポーラマウンテン(2,650m)の姿を望む絶景の尾根を歩き、湖で休憩したり、お花畑を楽しみながら、一歩ずつ進んでいきます。到着後はティータイトとサウナなど、小屋でゆったりとお過ごしください。(徒歩約5~6時間)。

🚗**ビスタ・ロッジ**➡️**メドウ・ロッジ** (朝)🌅🌅【**メドウ・ロッジ泊**】



▲壮大な山脈を眺めながらの縦走トレッキング



▲点在する湖を横目に誰もいない大自然を歩く

5日目 エスプラナーデ山脈縦走2日目

サンライズ・ロッジへ縦走します。樹林帯を登り、再び広大な尾根に上がったら、美しいパラダイスリッジが待っています。お花畑をかき分けて歩くオフトレイルハイキングも楽しみましょう。天候やトレイル・コンディションが良ければ、寄り道して小ピークに登ることも可能です。(徒歩約5~6時間)。

🚗**メドウ・ロッジ**➡️**サンライズ・ロッジ** (朝)🌅🌅【**サンライズ・ロッジ泊**】



▲広々とした尾根での贅沢なお昼寝タイム



▲縦走の途中でのピークハント

快適な山小屋設備と荷物の先送りシステム!

小屋はベッドルームとリビングがあるシンプルな2階建て。ベッドにはマットレスと毛布が備えられているため寝袋は必要ありません。屋外には小さなサウナ小屋も完備しています。また、それぞれ的小屋にはヘリで荷物を先送りできるため、日帰りハイキングの荷物と最低限の洗面用具、シーツを背負うだけで、快適な縦走トレッキングをお楽しみいただけます。

6日目 ラジウム温泉とバンフ滞在

朝食後、ヘリで下山します。ヘリポートに到着後、専用車で乗り込み**クートニー国立公園**のラジウム温泉へ。源泉でゆったりと温まり、縦走の疲れを癒しましょう。その後、バンフの町へ。人気のリゾートタウンに2連泊します。ホテル到着後は街でのフリータイムをお楽しみください。

🚗**サンライズ・ロッジ**➡️**バンフ** (朝)🌅🌅【**バンフ泊**】



▲下山後はラジウム温泉でリフレッシュ



▲ゆったりバンフの町に2連泊

7日目 エッフェルレイク・ハイキング

専用車で**バンフ国立公園**のモレーンレイクへ。ロッキーを代表する美しい氷河湖を楽しんでから、ハイキングを開始。樹林帯のスイッチバックを抜けると壮大なテンピックスが目前に迫り、旅のクライマックスを飾ります。(徒歩約4時間)。

🚗**バンフ**↔️**モレーンレイク** (朝)🌅🌅【**バンフ泊**】



▲テンピックスの山並みが迫る展望ハイキング



▲山上に佇む美しいエッフェルレイク

8日目 バンフ出発、カルガリー空港へ

バンフ発。カルガリー空港へ(専用車約2時間)。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

🚗**バンフ**➡️**カルガリー空港** (朝)🌅(機)【**機中泊**】

9日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)🌅🌅

エスプラナーデ山脈 山小屋縦走トレッキング 9日間

歩行時間 🚶🚶🚶🚶🚶 宿泊高度 🏔️ 宿泊施設 🏠🏠🏠

出発日~帰国日	旅行代金
7/29(水)~ 8/6(木)	¥982,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
- ツアーリーダー (添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:10人
- 食事:朝7回、昼4回、夕5回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/シャトー・キャンモア ゴールドデン/マウンテンビュー・イン バンフ/プリュスター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥118,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット

※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

黄葉のベストタイミングに設定した秋の1本限定ツアー

憧れのアシニボイン・ロッジ滞在 黄葉ハイキング 9日間



▲黄葉、湖と空の青、そして雪景色が秋の醍醐味

ロッキーで最も予約が困難な宿の一つであり、世界中のハイカーにとって憧れのアシニボイン・ロッジに3連泊。バラエティーに富んだ連日の黄葉ハイキングはもちろんのこと、連泊ならではの贅沢な時間が味わえる山旅は、過去に夏のアシニボインのツアーに参加された方も、秋の魅力を楽しめる特別企画です。

カナディアンロッキーの秋の魅力が全て詰まっています

標高2,000mを越えるアシニボインの山域は、9月中旬から末にかけて黄葉のピークへと向かい色づき始めます。黄金色に染まる美しいカラマツの森、青空をバックに聳える新雪を抱いた壮大なロッキー山脈、真っ青に染まる氷河湖のコントラストは秋ならではの魅力です。3連泊の滞在では、このエリアの魅力的なハイキングコースを存分に楽しむことができます。アシニボイン東壁の絶壁を望むカタリーメドウ、秋の時期に最も深いコバルトブルーに染まるマーベルレイク、そして、小ピークのナブレットは絶対に外せないコース。Mt. アシニボインと3つの氷河湖の大パノラマは、まさに旅のハイライトです。



ここがポイント

- ◆ ロッジまでは歩いたら2日、しかし、ツアーではヘリで一気に入下山します
- ◆ ひと気の少ない山奥にもかかわらず、ベッドとシャワー完備の快適なロッジライフを実現
- ◆ レストランよりも美味しいと評判の食事と、アフタヌーンティーも魅力
- ◆ アスピンの黄葉が広がるヤマナスカ・ルックアウトや、ゴンドラで一気に標高2,200mの亜高山帯まで上がる、人気のサンシャインメドウ・ハイキングも含めました
- ◆ バンプとキャンモアのリゾートタウンにも滞在します



▲ナブレットの展望地は旅のハイライト



▲青空に映える黄葉のコントラスト



▲黄金色に輝くカラマツの森を映し込む湖

1日目 日本出発、キャンモアへ

東京発。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。

☞カルガリー空港☞キャンモア (機)☐(夕)【キャンモア泊田】

2日目 ターミガンサーク・ハイキング

専用車で州立公園群のカナナクスへ。登山口は標高2,200mを越えたハイウッド峠にあり、森林限界近くの登山口から登り始めます。迫力のある岩壁の景観と、色づき始めたカラマツの森を眺めながらの紅葉ハイキングをお楽しみください(徒歩約2.5時間)。

☞キャンモア☞バンフ (朝)☐☐【キャンモア泊田】



▲わずか20分ほどで歩くだけで一気に視界が開ける ▲森林限界の先に広がる美しい世界

3日目 サンシャイメドウ・ハイキング

専用車でバンフ国立公園のサンシャインスキー場へ。ゴンドラを利用し、一気に標高2,200mの天井の楽園へ。亜高山帯メドウにはお花畑が広がり、カラマツの森と美しい湖が点在する、絶景ハイキングが期待できます。(徒歩約4時間)

☞キャンモア☞バンフ (朝)☐☐【バンフ泊田】



▲カラマツの森には美しい湖が点在 ▲秋色に包まれる贅沢な1日

4日目 アシニボイン山麓半日ハイキング

専用車でヘリポートへ。わずか10分ほどのフライトで一気にMt.アシニボイン州立公園の山域に入山。絶景のロケーションに建つアシニボイン・ロッジに3連泊します。ロッジ到着後、半日ハイキングにご案内します(徒歩約2~3時間)。

☞バンフ☞アシニボイン・ロッジ (朝)☐(夕)【アシニボイン・ロッジ泊L】



▲入下山に利用するヘリからの景色も楽しみ ▲絶好のロケーションに建つロッジに3連泊

5・6日目 アシニボイン山麓ハイキング

丸2日間、ロッジを起点とした日帰りハイキングへご案内します。一番人気はナブレットへの展望コース。名峰アシニボインとメイゴッグ、サンバースト、セルレアンの3つの氷河湖が広がる大パノラマの景観は、カナディアンロッキーを代表する景色の一つです。また、マーベリック展望地や、お花畑を歩くカタリー・メドウなど、コースは非常にバラエティに富んでいるため、天候等の状況に応じてツアーリーダーがベストなコースへご案内します(徒歩約5~6時間)。

(朝)2☐2☐2【アシニボイン・ロッジ2泊L】



▲黄葉に彩られたエリザベスレイク湖畔を歩く ▲マーベリックと氷河を望む展望地



▲バリエーションに富んだハイキングコース ▲晴れた夜は満天の星空も楽しみの一つ

7日目 バンフでのフリータイム

朝食後、別れを惜しみながらヘリでの下山の準備をします。ヘリポートに到着後、専用車に乗り込みバンフの町へ。ホテルにチェックインした後は、夕食までバンフの町でのフリータイムをお楽しみください。メインストリート沿いのお店でのショッピングや、ボウ川沿いの散策もおおすすめです。

☞アシニボイン・ロッジ☞バンフ (朝)☐(夕)【バンフ泊田】



▲美しいトワイライトは宿泊者だけの特権 ▲賑やかなバンフのメインストリート

8日目 バンフ出発、カルガリー空港へ

バンフ発。カルガリー空港へ(専用車約2時間)。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

☞バンフ☞カルガリー空港 (朝)☐(機)【機中泊】

9日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)☐☐

山奥とは思えないほどの絶品の食事

山奥に建つ宿泊施設でありながらも、洗練された食事やサービスが提供されるのもアシニボイン・ロッジの魅力の一つ。自家製のパンやケーキは全てロッジで焼いており、お肉や魚をメインに使ったオリジナルの日替わりメニューは、料理本が作られるほどバラエティに富んでいます。

▲この日のメニューはアルバータ牛のステーキ ▲新鮮な野菜やフルーツを使った料理ばかり

憧れのアシニボイン・ロッジ滞在黄葉ハイキング 9日間

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日~帰国日	旅行代金
9/17(木)~ 9/25(金)	¥986,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
- ツアーリーダー (添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:10人
- 食事:朝7回、昼6回、夕5回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/キャンモア・イン・アンド・スイーツ バンフ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥128,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット

※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

定員8名様限定! ロッキーの聖地にある最も予約困難なロッジ

憧れのレイクオハラ・ロッジ滞在 ハイキング 9日間



▲レイクオハラの山域には、ここにしかない特異な世界が広がる

山域の入山者数に規制があり、地元の人でも滅多に行くことができないレイクオハラ。その湖畔に建つ唯一無二のロッジに4連泊する特別企画です。山奥のロッジとは思えないほどの食事とサービス。周囲は聳える岩峰の谷や美しい氷河湖に囲まれ、ロッジ起点のハイキングコースも充実しています。

ロッキーの他のどのエリアとも異なる自然美

野生動物の気配に満ちあふれ、ロッキーの聖地とも称されるレイクオハラ。氷河を抱いた3,000m級の山々に囲まれた山域には、美しいグレイシャーブルーに輝く湖が点在し、それはまるでカナディアンロッキーの全てをつめこんだかのようです。環境保護の理由から専用バスでしか入山できないことも、このエリアを特別なものに行っている理由の一つです。人気のロッジでゆったり4連泊しながら贅沢なひとときをお過ごしください。レイクオハラ・ロッジは1年前から満室になるほど、予約が非常に困難なことで知られています。このツアーは大変人気のため、例年発売してすぐに満席になります。お早めのご予約をおすすめいたします。



ここがポイント

- ◆ 地元の人でもなかなか行くことができない貴重な山域に4連泊
- ◆ 山奥のロッジとは思えないほどの美味しい食事と最高のホスピタリティー
- ◆ ロッキーで最も美しい氷河湖が点在する絶景ハイキング
- ◆ まる3日ハイキング日があるため、レイクオハラの人気コースを全て制覇することも可能
- ◆ 8名様限定の特別企画



▲趣のある内装のレイクオハラ・ロッジ



▲レイクオハラ湖畔に建つロッジ



▲山域の人気コースを全部歩くことも可能

1日目 日本出発、キャンモアへ

東京発。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、カルガリーへ。到着後、ロッキーのゲートタウンであるキャンモアへ(専用車約1.5時間)。

◀カルガリー空港▶キャンモア (機)☒☒【キャンモア泊団】

2日目 ヤムナスカ・ルックアウト・ハイキング

専用車で州立公園群の**カナナスキス**へ。カナディアンロッキー東側の玄関口にある巨大な屏風岩、圧倒的な存在感のあるMt.ヤムナスカの麓を歩き、一面が黄色に染まるポプラの黄葉を楽しみます。秋の行楽シーズンは地元のハイカーにも大変人気なスポットです(徒歩約3~4時間)。

◀キャンモア▶▶カナナスキス (朝)☒☒【キャンモア泊団】



▲Mt.ヤムナスカの山麓の展望地



▲黄葉の森とロッキー山脈を望む大展望

3日目 レイクオハラ周辺ハイキング

専用車でカナディアンロッキーの大陸分水嶺を越え、**ヨーホー国立公園**のレイクオハラのアクセスポイントへ。ロッジが運行する専用のシャトルバスに乗り換え、ロッキーの聖地レイクオハラへ入山。スーツケースも一緒に運ぶことが可能です。レイクオハラ湖畔の絶景のロケーションに建つレイクオハラ・ロッジに4連泊します。ロッジ到着後、お部屋割りやロッジの説明を済ませた後、周辺のハイキングへご案内します(徒歩約3~4時間)。

◀キャンモア▶▶レイクオハラ・ロッジ (朝)☒☒【レイクオハラ・ロッジ泊団】



▲レイクオハラ湖畔からの景色



▲ホスピタリティー溢れるおもてなしが自慢

4・5・6日目 レイクオハラ周辺ハイキング

丸3日間、ロッジを起点とした日帰りハイキングへご案内します。レイクオハラの谷は3,000m級の高峰に囲まれ、他のロッキーのエリアとは雰囲気異なる特異な景観美があります。レイクオハラにはたくさん魅力的なコースがあります。3つの湖を巡りながら、美しい山上湖レイクオエサを目指す周回コース、ロッキーで最も美しい氷河湖の一つと称されるレイクマッカーサー。カラマツの森とレイクオハラの谷の全容を望むオパビン・プロスペクトの展望コースなど、丸3日間でも足りないほどです。天候等の状況に応じてツアーリーダーがベストなコースへご案内します(徒歩約5~6時間)。

(朝)3☒3☒3【レイクオハラ・ロッジ3泊団】



▲レイクオエサを目指す湖巡りの1日



▲レイクマッカーサーをバックに記念撮影



▲オパビン・プロスペクトの展望地



▲雪が降った翌日に見せてくれた大絶景

**洗練されたサービスによる
ロッキー屈指のロッジ**

とっておきの隠れ家といわれるレイクオハラ・ロッジは、ロッキーの聖地と称されるレイクオハラ湖畔に建ち、専用バスでしか入山できないため、非常に限られた人数しか宿泊することができない大変貴重なロッジです。周囲は雄大な山々と湖に囲まれ、窓から望む景色はまるで絵画のように美しく映し出されます。客室、ラウンジ、レストランのある本館と家族向けの大型ガイドキャビン、湖畔沿いに佇むプライベートキャビンがあり、レストランでは美味しいと評判の3コース・ディナーが提供されます。山中に建つロッジでありながらお食事の質は高く、またスタッフのサービスも洗練されていて、まるで優雅なホテルに滞在しているような感覚になります。ハイキング後には本館のラウンジにお茶やケーキなどが用意され、アフタヌーンティーを楽しむこともできます。大自然の中で優雅な時間を過ごす、大変好評のロッジです。



▲素敵なお部屋



▲絶品の3コースディナーをご賞味あれ

7日目 バンプでのフリータイム

午前中はのんびりとロッジで過ごし、午後専用車に乗り込みバンプの町へ向かいます。夕食までバンプの町でのフリータイムをお楽しみください。メインストリート沿いに連なるギフトショップや山道具屋でお土産を見たり、ポウ川沿いの散策路を歩くのも気持ちが良いです。

◀レイクオハラ・ロッジ▶▶バンプ (朝)☒☒【バンプ泊団】



▲最後までロッジライフを満喫



▲バンプの町のメインストリート

8日目 バンプ出発、カルガリー空港へ

バンプ発。カルガリー空港へ(専用車約2時間)。直行便またはバンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

◀バンプ▶▶カルガリー空港 (朝)☒☒【機中泊】

9日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)☒☒

憧れのレイクオハラ・ロッジ滞在ハイキング 9日間

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日~帰国日	旅行代金
9/28(月)~10/ 6(火)	¥1,066,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
- ツアーリーダー (添乗員):カルガリーからカルガリーまで同行します。
- 最少催行人数:8人
- 食事:朝7回、昼6回、夕6回
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。キャンモア/キャンモア・イン・アンド・スイーツ バンプ/プリュースター・マウンテン・ロッジ
- 一人部屋利用追加料金:¥92,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
- 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

アラスカと国境を接するカナダのラストフロンティア

ユーコン準州

原始の姿をそのまま残す極北の大自然

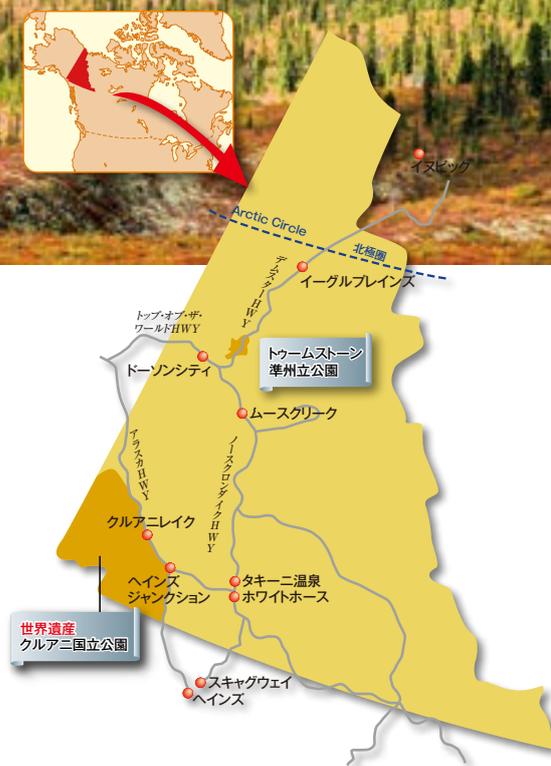
ユーコン準州はカナダ北西部に位置し、東にカナダのノースウェスト準州、南にブリティッシュ・コロンビア州、西にアメリカのアラスカ州、そして北は北極海に面しています。日本の約1.3倍ほどもある広大な面積でありながら、人口は約4万6千人と少なく、ほとんどのエリアにはタイガとツンドラの原生林が広がります。どこまでも続く広大な針葉樹

林の森、全長3,000km以上もある大河ユーコン川、天空にきらめく神秘的なオーロラなど、豊かな大自然が色濃く残る世界でも数少ないエリアの一つです。準州内にはカナダの最高峰で北米大陸第2位の標高をもつMt.ローガン(5,959m)を有し、その山域一帯はクアア二国立公園として世界遺産に指定されています。

世界に残された野生動物たちの楽園

近年、世界中を駆け回る旅行者数の増加とともに、多くの場所が観光地化され、人間の手が増えられてきました。しかし、ユーコン準州には、まだまだ人の手がまったく加えられていない本来あるべき姿の原生自然が存在し、野生動物たちの躍動感で満たされた世界が広がります。氷河の侵食でできた谷あいの森を徘徊するグリズ

リーベアやオオカミ、シカ科最大の動物であるムース(ヘラジカ)やエルク。岩場と氷河が残る山岳地帯に生きるドールシープやマウンテンゴート。そして、北極圏に近い永久凍土の大地では、北へと移動するカリブー(トナカイ)が巨大な群れをなしています。ユーコンの主役はこれら野生動物たちと言えるでしょう。



一攫千金を夢見た人々の歴史

1896年夏。鉱夫ロバート・ヘンダーソンは、現在のドーソンシティ近郊にあるクロンダイク川の支流で金が取れることを発見しました。彼とその仲間、わずか3週間たらずで莫大な利益をあげ、そのニュースがアメリカに響き渡ると、ここから歴史的に有名なクロンダイク・ゴールドラッシュが始まります。一攫千金を夢見た10万人以上の老若男女が、道路も繋がっていない遥か極北のドーソンシティを目指しました。しかし、厳しい気候や地形の険しさのため、町まで到達出来たのは3万人から4万人、その中

で、幸運にも金を採掘出来たのは、わずか4,000人ほどと言われています。多くの人々が夢に敗れ、この地を去って行きました。ユーコン準州の州都ホワイトホースや北のドーソンシティには今でも当時の面影が色濃く残り、町を流れるユーコン川はその歴史を今に伝えているかのようです。夏は世界中から訪れる観光客で賑わいを見せ、街角のギフトショップではゴールドラッシュをモチーフとした商品を見つけることができます。



ユーコン準州を代表する6つの魅力



ユーコン川

ユーコンとは先住民族の言葉で「大河」を意味し、この川の名前が準州名の由来となりました。総距離3,185kmの源流部はブリティッシュ・コロンビア州北西部にあり、準州を縦断したのち進路を西に変えてアラスカを横断。最後はベーリング海へ注ぎます。世界中のカヌーイストの憧れの川でもあります。

この場所に訪れるツアー P28 P30



Mt. ローガン

標高5,959m。カナダの最高峰であり、北米大陸ではMt. デナリ(マッキンリー)に次ぎ、2番目に高い山です。山はクアア二国立公園の奥深くに位置し、広大な氷河と氷原に囲まれるように聳え、道路からは見る事ができません。観光客が山を見る為には、セスナでの遊覧飛行をする必要があります。



ドーソンシティ

ゴールドラッシュの時代に栄えた極北の古都。全盛期の1890年代後半、ドーソンシティはサンフランシスコより北で最も大きな西部の町であり、土地の値段はニューヨークよりも高かったと言われています。街並みには当時の面影が色濃く残り、ゴールドラッシュの夢の跡を今に伝えています。

この場所に訪れるツアー P28



オーロラベルト

オーロラベルトとは、地球上でオーロラが最も頻繁に現れるエリアのことであり、緯度60度から70度ほどの範囲を指します。北半球のオーロラベルトを見ると、カナダ、アラスカ、北欧、アイスランドなどの国々が含まれており、これらの地域がオーロラ鑑賞地として適していることが良く分かります。

この場所に訪れるツアー P28 P30



トゥームストーン準州立公園

鋭く尖った花崗岩の岩山と、山の麓に広がる広大なツンドラの大地は、一部の登山家やアウトドア愛好家の間で「極北の辺境地」として知られてきました。例年8月の終わり頃には大地が徐々に秋色に染まりだし、赤と黄色に敷き詰められた天然の絨毯が、広大な谷に敷き詰められていきます。

この場所に訪れるツアー P28



クアア二国立公園

アラスカと国境を接する広大な自然公園であり、ユネスコの世界遺産に指定されています。カナダ最高峰のMt. ローガンを含む5000m級の山々。想像を絶するほどの巨大な氷河。太古の昔から存在する原生林と、そこに生息する野生動物たち。野性味あふれるユーコンの魅力凝縮した場所と言えます。

この場所に訪れるツアー P30

カナダのラストフロンティアを訪れる人気企画

悠久なる大地へ 極北ユーコン 縦断ハイキング 9日間



山や大地が赤や黄色に色づく秋のユーコンで、手付かずの自然と紅葉を満喫します。とくにトゥームストーン準州立公園の尖峰群と、ツンドラの大地を埋め尽くすほどの紅葉の景色は素晴らしく、この絶景の中でのハイキングは格別です。天候などの条件が合えば、極北の夜空を舞うオーロラの出現も期待できます。

手付かずの自然が残るカナダ極北のユーコンへ

秋の極北ユーコンを舞台に、ロマン溢れる冒険の旅に出発しましょう。カナダの北西部に位置し、日本の1.3倍の面積を誇るユーコン準州は、タイガとツンドラ地帯からなる広大な大地です。雄大な自然には野生動物たちが暮らし、厳しくも美しい世界を今に残しています。北緯64度を越えた先に位置するトゥームストーン準州立公園はこの旅のハイライト。冬季の気温はマイナス30度を下回る日も多い過酷なツンドラの世界は、まさにここにしかない特異な自然美を作り出しており、訪れる誰もが驚き、魅了されます。準州都のホワイトホースやドーソンシティは約130年前のゴールドラッシュの時代に栄え、今でもその当時の名残りを色濃く残しています。



ここがポイント

- ◆ 隣はアラスカと接し、日本の約1.3倍の面積を誇る広大なユーコン準州が旅の舞台
- ◆ 赤と黄色が敷き詰められたツンドラ紅葉のハイキング
- ◆ 日本では決して味わえないような、とにかく広大でワイルドな世界を肌で感じる旅
- ◆ ゴールドラッシュの時代の面影を残すドーソンの街にゆったり4連泊
- ◆ 深夜にはオーロラチャンスもあります！

▲トゥームストーン準州立公園は旅のハイライト



▲ツンドラの大地が色づくユーコンの秋



▲極北を走る一本道デンプスター・ハイウェイ



▲オーロラとの出会いも期待できます

1日目 日本出発、ホワイトホースへ

東京発。バンクーバーで乗り継ぎ、極北の古都ホワイトホースへ。到着後、中心街のホテルへ移動します(専用車約15分)。

⇄ホワイトホース空港⇄ホワイトホース市内 (機)☒【ホワイトホース泊】

2日目 フィッシュレイク・ハイキング

専用車でホワイトホース郊外のフィッシュレイクへ。湖畔からスタートし、針葉樹林帯を登りつめていくと景色は一変します。雄大なツンドラの大地が広がり、緩やかなユーコンらしい風景を堪能できます(徒歩約3~4時間)。

⇄ホワイトホース⇄フィッシュレイク (朝)☒☒【ホワイトホース泊】



▲ユーコン川沿いに発展したホワイトホース



▲広々としたツンドラの世界を歩く

3日目 クロンダイク・ハイウェイ・ドライブ

専用車でユーコン川に沿って伸びるクロンダイク・ハイウェイを北上します。景勝地に立ち寄りながら、ドライブを楽しみましょう。この日に宿泊するドーソンシティーは、ゴールドラッシュの時代に栄えた町として知られています。

⇄ホワイトホース⇄ドーソンシティー (朝)☒☒【ドーソンシティー泊】



▲大河ユーコン川に沿って北上するドライブ



▲ドーソンシティーの夜空に出現したオーロラ

4日目 トップオブザワールド・ハイウェイ・ハイキング

オーロラ
チャンス!

専用車とフェリーでユーコン川を渡り、赤や黄色に染まる山を見下ろすトップオブザワールド・ハイウェイをドライブ。景観の素晴らしい場所に車を止め、道なき道を尾根まで登ります。展望が素晴らしいのはもちろん、ブルーベリーを摘みながら歩く、ユーコンらしいハイキングが楽しめます(徒歩約2時間)。夜間はオーロラ鑑賞にドーソンシティーの郊外へ出かけます。

⇄ドーソンシティー⇄トップオブザワールド (朝)☒☒【ドーソンシティー泊】



▲ハイウェイを見渡す気持ちの良い尾根



▲野生のブルーベリー狩りも楽しみの一つ

5日目 トゥームストーン準州立公園ハイキング

オーロラ
チャンス!

デンプスター・ハイウェイを北上し、トゥームストーン準州立公園へ向かいます。トゥームストーン山脈の景観と紅葉のコントラストが美しいゴールドサイズなどのハイキングへご案内します。ツンドラ紅葉の背の低い灌木帯を歩きながら、ユーコン特有の広がりのある地形を堪能できます(徒歩約2~3時間) 夜間はオーロラ鑑賞にドーソンシティーの郊外へ出かけます。

⇄ドーソンシティー⇄トゥームストーン (朝)☒☒【ドーソンシティー泊】



▲ユーコンを代表する展望ハイキング



▲手つかずの大自然の世界に浸る

想像以上に広い! ユーコン準州

せっかく極北の地まで行くなれば世界遺産のクアア二国立公園も、さらにはアラスカも行ってみたい!と思われる方もいるかもしれません。しかし、ユーコンは想像以上に広く、例えばホワイトホースからドーソンシティーまでは車で約7~8時間、約520kmにもおよびます。そのため、ツアーは連泊型の日程で目的の場所を絞り、ユーコンの自然を存分に楽しめる行程にしています。広大な世界でのドライブもユーコンならではの楽しい体験です。

6日目 ドーソン歴史地区探訪

ドーソンシティー郊外に出かけ、ゴールドラッシュ時代ゆかりの地を探訪します。約130年前のクロンダイク・ゴールドラッシュが起こるきっかけになった砂金発掘地や、当時の面影が残る史跡巡りにご案内します。

(朝)☒☒【ドーソンシティー泊】



▲実際に砂金取りに挑戦!



▲ドーソン名物カンカンダンスショー

7日目 クロンダイク・ハイウェイ・ドライブ

クロンダイク・ハイウェイを一気に南下し、ホワイトホースへ向かいます。途中、展望台からの風景や、道沿いの黄葉の移り変わりを楽しみながらのドライブをお楽しみください。

⇄ドーソンシティー⇄ホワイトホース (朝)☒☒【ホワイトホース泊】



▲景色を楽しみながらドライブを楽しむ



▲さらに色づきが増した道路脇の黄葉

8日目 ホワイトホース空港へ

早朝、ホワイトホース空港へ(専用車約15分)。バンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

⇄ホワイトホース市内⇄ホワイトホース空港 (朝)☒(機)【機中泊】

9日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)☒☒

※航空会社のスケジュール変更などにより、日程7日目のホワイトホース泊はバンクーバー泊となる場合があります。

悠久なる大地へ 極北ユーコン縦断ハイキング 9日間

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 全ホテル

出発日~帰国日	旅行代金
8/27(木)~ 9/4(金)	¥766,000

- 燃油サーチャージ (2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - 当コースは事前にカナダのeTA (電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
 - ツアーリーダー (添乗員): ホワイトホースからホワイトホースまで同行します。
 - 最少催行人数: 10人
 - 食事: 朝7回、昼1回、夕3回
 - 利用予定ホテル: Cクラス以上。ホワイトホース/スタンウィーラー・ホテル ドーソン/エルドラド・ホテル
 - 一人部屋利用追加料金: ¥120,000 (ロッジ・山小屋泊は除く)
 - 利用予定航空会社: エア・カナダ、ウエストジェット、エアノース
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

人里離れた大自然の貸し切りロッジ滞在

秋のユーコン世界遺産クアアニ国立公園とオーロラの旅 8日間



▲世界遺産クアアニの山々を望む黄葉ハイキング

雄大な山岳風景が広がるクアアニ国立公園では、秋になるとポプラの黄葉が美しく輝きます。クアアニ湖畔に佇むプライベート・ロッジに4連泊。日中は周辺でのハイキングを楽しみ、夜はオーロラ鑑賞を満喫します。ロッジはグループだけの貸し切りで、アットホームな滞在と美味しい食事をお楽しみいただけます。

世界遺産の景色とオーロラの贅沢なコンビネーション

北緯約61度、ユーコン準州の南西部に位置するクアアニ国立公園は、長大な氷河や5,000メートルを越える山脈が広がるカナダの秘境の一つ。隣接するアラスカの国立公園とあわせ、UNESCOの世界遺産に指定されています。原生自然が広がる周囲の環境は野生動物が主役の世界であり、人が住んでいる場所はまばらにある程度。しかし、その分、周囲の空気は澄み切っており、オーロラの観測にとって理想的な場所です。クアアニ連山を望む絶景の一軒宿に4連泊し、日中は雄大な景色を望む日帰りハイキング、深夜には夜空を舞うオーロラを期待します。プライベートロッジでは、専属シェフのオリジナルメニューも期待してください。



ここがポイント

- ◆ 絶景のクアアニレイク湖畔に建つ貸切のロッジにゆったり4連泊
- ◆ 専属シェフによる日本人好みのメニューでおもてなし
- ◆ 世界遺産の山岳風景を望む黄葉展望ハイキング
- ◆ ロッジの敷地内でオーロラチャンスがあり、好きなだけオーロラを待つことも可能
- ◆ セントエライアス山群や大氷河を展望する遊覧フライト(オプションツアー)もおすすめです!



▲絶景を独占するクアアニ湖畔のロッジに滞在



▲クアアニレイクを見渡す展望ハイキング



▲ロッジの目の前でオーロラ鑑賞が可能

1日目 日本出発、ホワイトホースへ

東京発。バンクーバーで乗り継ぎ、極北の古都ホワイトホースへ。到着後、中心街のホテルへ移動します(専用車約15分)。

◀ホワイトホース空港▶ホワイトホース市内 (機)☒【ホワイトホース泊】

2日目 クルアニレイク周辺散策

オーロラ
チャンス!

専用車でアラスカ・ハイウェイを西に走り、世界遺産クルアニ国立公園へ。車窓から見える雄大な自然の中のドライブをお楽しみください。ヘインズ・ジャンクションの町を通過し、さらに1時間ほど走ると、ユーコン準州最大の湖、クルアニレイクが見えてきます。絶景のロケーションに建つクルアニ・ロッジに4連泊します。ロッジ到着後、お部屋割りやロッジの説明を済ませた後、周辺の散策へご案内します。深夜、ロッジの前でオーロラ観賞のチャンス!

◀ホワイトホース▶クルアニ・ロッジ (朝)☒☒【クルアニ・ロッジ泊】



▲アラスカ・ハイウェイを走りクルアニを目指す

▲ロッジ周辺に広がるポプラの森

3・4・5日目 クルアニ国立公園周辺ハイキング

オーロラ
チャンス!

専属シェフによる手作りの朝食を楽しんだ後は、3日間、クルアニ国立公園周辺でのハイキングや散策を楽しみます(徒歩約2〜3時間)。緯約61度、ユーコン準州の北西部に位置し、ユネスコの世界遺産に指定されているクルアニ国立公園は、長大な氷河や5,000メートルを越える山脈が広がるカナダの秘境の一つ。快晴の日には美しいスカイブルーの空が広がります。シープクリーク沿いの展望ハイキング、クルアニ湖を望むパノラマコース、キャサリンレイク湖畔のコースなど、天候や黄葉の状況に応じてツアーリーダーがベストなコースにご案内します。大自然に包まれる静寂。クマやエルク、ヒツジなどの野生動物たちの気配をすぐ近くに感じる手つかずの大自然、美しい山岳風景と私達だけしかいない世界での時間をお楽しみください。深夜、ロッジの前でオーロラ鑑賞のチャンス!

(朝)3☒3☒3【クルアニ・ロッジ3泊】



▲シープクリークの展望地は旅のハイライトの一つ

▲キャサリンレイクを見下ろす絶景の展望コース



▲真っ青な湖と美しい黄葉のコントラスト

▲朝夕のマジックアワーはロッジ泊の醍醐味

大氷原を望む遊覧飛行

ご希望により、クルアニ国立公園のセントエリアス山群や大氷河を展望する遊覧フライト(オプションツアー/別料金)にもご案内します。ただし、広大な氷原は気象条件が変わりやすく、天候などのコンディションによりフライトが欠航される場合もあることをご了承ください。料金:CAD475(2025年参考料金)



▲上空から望む大氷原の世界

グループだけの貸切ロッジ

素晴らしい山岳風景と静粛さが魅力のプライベートロッジには、ダイニングやリビングルームのあるメインロッジと宿泊用のキャビンがあり、メインロッジには温水シャワーと水洗トイレも完備されています。ロッジ滞在中は、ツアーに同行する専属シェフによる手料理をお楽しみください。決して豪華絢爛ではありませんが、極北ならではの食材を使い、家庭的で心温まる食事が人気です。ロッジでは自分の部屋を一步外に出れば、そこはオーロラ鑑賞地。いつでも好きなだけオーロラを待つこともできます。また、楽しみは夜のオーロラだけではなく、クルアニ連山が赤やピンクに染まるマジックアワーは感動的なほど美しく、その景色は見る者の心に深く刻まれることでしょう。



▲メインロッジのダイニングスペース



▲専属シェフによる自慢の手料理

6日目 アラスカ・ハイウェイ・ドライブ

アラスカ・ハイウェイを走り、ホワイトホースへ向かいます。ホワイトホース到着後、スーパーやギフトショップでのショッピングをお楽しみください。

◀クルアニ・ロッジ▶ホワイトホース (朝)☒☒【ホワイトホース泊】



▲大自然は毎日違う顔を楽しませてくれる



▲出発前ギリギリまで美しい世界を堪能

7日目 ホワイトホース空港へ

早朝、ホワイトホース空港へ(専用車約15分)。バンクーバーで乗り継ぎ、東京へ。

◀ホワイトホース市内▶ホワイトホース空港 (朝)☒(機)【機中泊】

8日目 日本帰国

午後、東京着。 (機)☒☒

※航空会社のスケジュール変更などにより、日程6日目のホワイトホース泊はバンクーバー泊となる場合があります。

秋のユーコン世界遺産クルアニ国立公園とオーロラの旅 8日間

歩行時間 🚶🚶🚶🚶 宿泊高度 🏔️ 宿泊施設 🏠

出発日~帰国日	旅行代金	出発日~帰国日	旅行代金
9/3(木)~9/10(木)	¥768,000	9/9(水)~9/16(水)	¥768,000

- 燃料サーチャージ(2025年12月15日現在:目安約50,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
 - 当コースは事前にカナダのeTA(電子渡航証)の取得が別途必要となります。詳しくはお問い合わせください。
 - ツアーリーダー(添乗員):ホワイトホースからホワイトホースまで同行します。
 - 最少催行人数:10人
 - 食事:朝6回、昼4回、夕6回
 - 利用予定ホテル:Cクラス以上。ホワイトホース/スタンウィーラーホテル
 - 一人部屋利用追加料金:¥48,000(ロッジ・山小屋泊は除く)
 - 利用予定航空会社:エア・カナダ、ウエストジェット、エアノース
- ※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。



実は絶品揃い！ 知られざるカナダごはん

カナダ料理にはどんなイメージをお持ちですか？北米の食事は脂っこくて、あまり期待できないと感じていませんか？実はほとんど知られていないのですが、カナダの食事はとても日本人の口に合うものが多く、お客さまから「こんなにもカナダのごはんが美味しいとは思わなかった！」という声をよくいただきます。移民大国のカナダには世界中の様々な食文化が入ってきていることもあり、食のパリエーションは非常に豊かです。また、お酒が好きな方はぜひ、カナダ産のビールやワインもお試しください。地元産のブドウで醸造されるワインを認証するVQAと呼ばれる制度があり、近年はそのクオリティーの高さに世界の注目が高まっています。生産量が少なく海外へはあまり出回っていないため、ワイン好きの方は是非ともお試しください！



▲アルバータビーフをローストしたプライムリブはやわらかくてあつあつです

カナダが世界に誇る一品！アルバータビーフ

カナディアンロッキーのあるアルバータ州で育てられるアルバータ牛。世界に誇るブランド牛で、カナディアンロッキーに来てアルバータ牛のステーキを食べないという選択肢はありません！特にオススメの食べ方はプライムリブとステーキ。どちらも脂身が少なく、旨味の凝縮した赤身肉は火を通して柔らかくて、とてもヘルシー。普段は牛肉が苦手という方にも、騙されたと思って是非とも食してもらいたい一品です。牛肉のイメージが大きく変わることは間違いありません。



▲ジューシーなアルバータビーフのステーキは美味しい肉汁があふれます

ツアーに食事がついていないと不安？

ツアーの行程に食事が含まれていない日もありますが、これには理由があります。このようなツアーで滞在する街にはオススメの食事の選択肢が様々あり、皆さまのご希望やグループの雰囲気に合わせてベストなものをご提案していきたいという現地ツアーリーダーの想いが込められています。また、ツアーに含めないことで、お客様ご自身で勝手にどうぞ、ということではございません。地元精通したツアーリーダーがご案内いたしますので、ご安心ください。人気のお店は事前に予約する必要がありますため、このような場合はツアーの初日、もしくはツアーに食事のついていない日の前日にツアーリーダーが皆さまにお声がけをし、一緒にレストランに行きたい人の人数をお伺いします。カナダならではの美味をご一緒に楽しみましょう！



▲ワイン好きの方であれば、是非カナダ産のワインもお試しください

大好評の手作り“お弁当ランチ”

ランチがツアーに含まれていない日は、当日の朝のハイキングの出発前、もしくはホテルに冷蔵庫が備え付けられている場合は、前日にスーパーでサンドイッチなどの軽食を購入する機会があります。ツアーリーダーが購入場所へご案内しますので、ご安心ください。また、キャンモア滞在中は、大好評の手作り“お弁当ランチ”をツアーに含めました。中には小ぶりのおにぎりが二つ、山で食べやすいスナックや行動食、新鮮なフルーツなどが含まれています。日本人の方が作っているため、日本人好みの味付けと量で提供されることも嬉しいポイント。こちらの“お弁当ランチ”はおにぎりが基本となりますが、日によりサンドイッチになることもあります。しかし、どちらも手作りであり、味は絶品ですのでご期待ください。



▲手作りランチバッグのサンプル

カナディアンロッキーの山々を私たちがご案内します。



石塚 休一
(いしづか たいち)



篠崎 洋昭
(しのざき ひろあき)



Chris Booth
(クリス・ブース)



西牟田 春陽
(にしむた はるひ)



川嶋 亮
(かわしまりょう)

豊かな大自然が残る広大なカナダへ

日本の約27倍、世界第2位の広大な大地が広がるカナダでは、訪れるたびに新たな発見と感動に出逢えます。野生動物と高山植物の宝庫カナディアン・ロッキー、無数の湖が点在し、メープルの森が広がるオンタリオ州、原生の自然が残る北部のユーコン準州やノースウエスト準州など、カナダ各地に山旅の舞台が広がります。当社がご案内するカナダのツアーで歩くハイキングコースは、そのほとんどが国立公園・州立公園に指定されています。特に山旅として人気のエリアは、カナダ西部のロッキー山脈に集中しており、バンフ、ジャスパー、ヨーホー、クートニーの4つの国立公園とアシニポイン、ロブソン、ハンバーの3つの州立公園は、カナディアン・ロッキー山岳公園群として、ユネスコの世界自然遺産に登録されています。



カナダの山岳ガイド資格を持つツアーリーダー

カナディアン・ロッキーをご案内するカナダ在住のツアーリーダーは、カナダ山岳ガイド協会が認定するガイド資格(ACMG)を取得しています。この資格の取得には、複数年の山の経験と、80時間にもおよぶ野外救急法の資格が必要となり、非常に厳格な安全基準のうえで行われる実地試験に合格する必要があります。他社のツアーでは、ACMGの資格を持たない観光ガイドが行っていることもありますが、当社では安全知識や登山技術を重視しており、ACMG資格と自然解説員の資格を併せ持つガイドの育成に力を入れています。

少人数・小型車でご案内

国立公園やハイキングコースをめぐるオリジナル企画では、10人～12人程度を1グループとし、機動性のある大型のバンを使って毎日のハイキングにご案内します。少人数だからこそ初対面のお客様同士でも打ち解けやすく、現地に精通したカナダ在住のツアーリーダーが自らハンドルを握るため、天候に応じたコース変更の際などにも、きめ細やかなご案内が可能となります。

※移動時の専用車はツアーリーダーが運転します。車両およびツアーリーダーは現地手配会社に属しています。
なお、出発日や参加者人数によっては、別途ドライバー・ガイドを手配する場合があります



WAIVER (ウェイバー・権利放棄書面)について

カナダを含む北米社会においては、自然の中で行うハイキングや登山などの野外アクティビティに参加する際、全ての参加者は「自然の中には不確定要素の危険が存在していることの認識」について、書面で確認が求められます。そして、この書面への署名が、そのアクティビティへの参加条件とされています。これは、例えば1時間のカヌー・レンタルなどの手軽なものでも求められるほど、一般的なものとなっています。この書面の背景には、北米社会における自己責任論の考え方が強固にあること、そして、アクティビティを取り扱う現地の会社が、その会社が契約している保険会社との関係から必要とされることが挙げられます。書面の内容には、現地における法的な権利放棄(損害賠償など)の条項を含む場合があります。あらかじめご承知ください。一方、お客さまと当社とは、日本の旅行に関する法律によって旅行契約を締結しており、お客さまの法的権利は日本の国内法によって判断されます。そのため、この署名によって当社による義務の履行が行われなくなるものではありませんので、ご安心ください。



▲ウェイバー書類サンプル

お申し込みからご出発まで

- 1 仮予約** お電話またはメールまたはWEBサイトにて仮予約を受け付けておりますので、お早めのご予約をおすすめいたします。
 - 2 旅行手続きのご案内** 仮予約をいただいたお客さまに、参加お申込書と旅行手続きのご案内をお送りいたします。
 - 3 正式なお申込み** 参加お申込書が届き次第、必要事項をご記入いただき、アルパインツアー本社宛てにご返送ください。また、同時に、お申込み金**5万円**を下記銀行口座までご送金ください。
 - 4 ご旅行代金ご送金** ご出発の約1ヵ月前頃にご旅行代金のご請求書をお送りいたします。残金をご送金ください。
 - 5 「最終の案内」送付** ご出発の10日前頃までに「最終日程表」「ご集合案内」をお送りさせていただきます。
- ※取り消し料(P.34の旅行条件をご参照ください。)

お申込金振込先 口座名: アルパインツアーサービス(株)

- 三菱UFJ銀行 / 虎ノ門支店 【普通口座】1610094
- 三井住友銀行 / 日比谷支店 【普通口座】7227655
- みずほ銀行 / 新橋支店 【普通口座】0713984
- ゆうちょ銀行 【記号】10170 【番号】29282681

お早めのお申し込みをお願いします

海外からの訪日外国人の旅行需要の大幅な増加により、国際線航空便がたいへん混雑し、航空券の確保が非常に難しくなっております。ぜひ皆様にはお早めのお申し込みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

海外旅行保険ご加入のお願い

海外旅行にご参加の際は必ず海外旅行保険へご加入ください。アルパインツアーは東京海上日動火災保険株式会社の代理店です。インターネットよりお申し込みいただける海外旅行保険またはパンフレットの海外旅行保険をご用意しております。詳しくはお問合せください。

海外旅行 旅行条件(要旨)

この旅行はアルパインツアーサービス株式会社(本社:千葉県四街道市大日420-3 観光庁長官登録旅行業第490号。以下当社という。)が企画・実施するもので、当社はお客様が当社の定める旅行日程に従って、運送・宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」といいます)の提供を受けることができるように、手配し、旅程を管理します。ご旅行条件につきましては、下記によるほか、当社の旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)、および別途お渡しする確定書面(最終日程表)によります。

- 1. 旅行のお申し込み**
当社所定の申込書に所定事項をご記入のうえ、50,000円のお申込み金を添えてお申し込みいただけます。(お電話でのご予約の場合には、3日以内に。)申込金は旅行代金、取消料、または遺約料のそれぞれ一部として取扱います。なお当社がお申し込みを受諾し、申込書と申込金を受理した時に旅行契約が成立します。お電話や電子メールでのご予約のみでは、旅行契約は成立していません。
- 2. 旅行代金のお支払い**
旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日より前にお支払いいただけます。
- 3. 旅行代金に含まれるもの**
日程に明示した航空機・バス・列車など利用交通機関の運賃及び料金、ガイド料金、入場料、宿泊料金、食事料金、税・サービス料など。
- 4. 旅行代金に含まれないもの**
超過手荷物運搬料金(運送機関の手荷物規則による)、クリーニング代、電話代、酒、果物類その他個人的性質の諸費用およびこれに伴うサービス料など、日程に明示された費用以外のもの、運送機関の課す付加運賃・料金。
- 5. 旅行契約内容・代金の変更**
当社は天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与できない事由が生じた場合、契約内容を変更することがあります。またその変更に伴い旅

- 行代金を変更することがあります。著しい経済情勢の変動により通常予想される程度を大幅に越えて利用する運送機関の運賃・料金の改定があった場合は旅行代金を変更することがあります。増額の場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目に当たる日より前にお知らせします。
- 6. 当社による旅行契約解除**
当社は次に掲げる場合においては、旅行開始前に旅行契約を解除することがあります。
(1) お客様が所定の期日までに旅行代金を支払わないとき(この場合、別表の取消料に準じて違約料を支払っていただきます。)
(2) お客様が、当社があらかじめ明示した性別・年齢・資格・技能その他の参加旅行者の条件をみだしていないことが判明したとき。
(3) お客様が病氣その他の事由により、当該旅行に耐えられないと認められるとき。
(4) お客様が他の旅行者に迷惑を及ぼし、または団体旅行の円滑な実施を妨げるおそれがあると認められるとき。
(5) 参加者の数が入力パンフレットに記載した最少催行人数に達しなかったとき。この場合は、旅行開始の前日より起算してさかのぼって23日目(別表1に規定するピーク時に旅行を開始するものについては33日目)に当たる日より前までに旅行中止の旨を通知します。
(6) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他当社の関与しない事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、または不可能となるおそれがあるとき。
 - 7. お客様による旅行契約の解除(取消料のかかる場合)**
お客様は、別表1の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。
① 当社の責任とならないローン、渡航手続き等の事由によるお取消しの場合も表記取消料をいただきます。
② 取消料の対象となる旅行代金とは、1人部屋追加代金、延泊代金などの追加代金を含めた金額です。

日程表の見方(ご案内とご注意)

歩行時間を目安にしたツアーのレベル

- 歩 一日の歩行時間が1~2時間のとてもやさしいコース
 - 歩 一日の歩行時間が2~4時間のハイキングが主体のコース
 - 歩 5時間以上の歩行が4日以上含まれるやや健脚向きコース
 - 歩 8~10時間程度の歩行が数日または長期間にわたっての歩行が含まれる健脚向きコース
 - 歩 長時間歩行が数日含まれ、歩行スピードが要求されるハードコース
- ※ 2と3の中間になります。 ※ 3と4の中間になります。

最高宿泊地の高度の表示

- 高 標高3,000m未満。
- 高 標高3,000m以上~3,800m未満。高山病の影響ややあり。
- 高 標高3,800m以上~4,500m未満。高山病の影響ややあり。
- 高 標高4,500m以上。高山病の影響が強くあります。(体調や個人差によって影響の度合いは異なります。)

健康診断 標高3,800m以上で宿泊のため、当社所定の健康診断が必要です。

宿泊施設の表示 泊田: ホテル泊 / 泊口: ロッジ泊 / 泊山: 山小屋泊 / 泊テ: テント泊

歩行時間と移動時間について

歩行時間について: 日程表中に表示しているハイキングや登山、トレッキングの歩行時間は、途中の休憩や食事などの時間を含めない標準的な歩行時間(コースタイム)です。
移動時間について: 日程表中に表示している専用車や列車、船舶等の移動時間は、途中の休憩や食事、観光などの時間を含めた標準的な移動時間(所要時間)です。

ピザ(査証)について

必要なピザ(査証)は、各ページに明記しております。お客様の都合による緊急の申請や為替レートの変動等により、記載の料金と異なることがあります。また、料金やピザの有無は変更となる場合がありますので、ご了承ください。

燃油サーチャージについて

各航空会社が設定している「燃油サーチャージ(燃油特別付加運賃)」(国土交通省認可)は旅行代金ご請求に際しましてご旅行代金に加算してご請求させていただきます。今後も燃油サーチャージ額の変動に合わせてご請求させていただきますが、何卒皆さまでご理解をたまわりますようお願い申し上げます。

海外の空港税は旅行代金に含まれています。

海外での空港諸税は、旅行代金に含まれています。日本国内の空港施設使用料及び旅客保安サービス料、国際観光旅客税等は、旅行代金に含まれておりません。

別表1【海外旅行にかかる取消料】

旅行契約の解除期日	取消料
● 旅行開始日の前日より起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日まで(旅行開始日以下記注に表示したピーク時にあたる場合に限ります。)	旅行代金の10%
● 旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目に当たる日以降3日前に当たる日まで	旅行代金の20%
● 旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目に当たる日以降3日前に当たる日まで	旅行代金の50%
● 旅行開始後及び無連絡不参加の場合	旅行代金の全額

注)「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

- 8. お客様による旅行契約の解除(取消料のかからない場合)**
下記の場合に取消料はいただきません。(一部例示)
① 旅行契約内容に以下に例示する重要な変更が行われたとき。
a. 旅行開始日又は終了日の変更
b. 入場する観光地、観光施設、その他の旅行の目的地的変更
c. 運送機関の種類又は会社名の変更
d. 運送機関の「設備及び等級」のより低いものへの変更
e. 本邦内での旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港における異なる便への変更
f. 本邦内と本邦外との間における直行便の乗継便又は経由便への変更
g. 宿泊施設の名称又は種類の変更
h. 宿泊施設の客室の種類・設備・景観の変更
② 旅行代金が増額された場合
③ 当社が確定日程表を表記の日までに交付しない場合。
④ 当社の責に帰すべき事由により、当初の旅行日程通りの実施が不可能となったとき。
- 9. 当社の責任**
当社は当社または手配代行者がお客さまに損害を与えたときは損害を賠償いたします。(お荷物に係る賠償限度額は1人15万円)ただし次のような場合は原則として責任を負いません。天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関の事故もしくは火災、運送機関の遅延、不通またはこれらに生ずる旅行日程の変更もしくは旅行の中止、官公署の命令、その他の当社又は手配代行者の関

- 与し得ない事由により損害を被ったとき。
- 10. 特別補償**
当社はお客様が旅行参加中に、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体、または手荷物に被った一定の損害について、旅行業約款特別補償規程により、一定の補償金及び見舞金を支払います。
- 11. 旅程保証**
旅行日程に8. ①に掲げる重要な変更が行われた場合は、旅行業約款(企画旅行契約の部)の規定により、その変更の内容に応じて旅行代金の1%~5%に相当する額の変更補償金を支払います。ただし、一旅行契約について支払われる変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とします。また、一旅行契約についての変更補償金の額が1000円未満の場合は、変更補償金は支払いません。変更補償金の算定基礎となる旅行代金とは、追加代金を含めた合計額です。
- 12. お客様の責任**
お客様の故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。お客様は、当社から提供される情報を活用し、契約書面に記載された旅行者の権利・義務その他企画旅行契約の内容について理解するよう努めなければなりません。お客様は、旅行開始後に、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行者又は旅行サービス提供者にその旨を申し出なければなりません。
- 13. 個人情報の取扱いについて**
当社及び販売委託旅行業者は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただきますが、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手配に必要な範囲内で利用させていただきます。このほか、当社及び販売店では「キャンペーン」のご案内や「アンケート」のお願いなどにお客様の個人情報を活用させていただいております。

このパンフレットに掲載した企画旅行の旅行代金は、2025年12月15日の運賃・料金を基準としています。

CANADA'S 🍁 ALBERTA

ここはカナダの真髄と自由な精神が出会う場所。
大平原とロッキー山脈の分水嶺が交わり、
何千年もの間、物語が語り継がれた神聖な場所です。
これは大胆で冒険好きなあなたへの招待状。
自由気ままな人を常に歓迎します。
ひととき、一週間、一生でも。
ここがカナダのワイルドな場所。アルバータへようこそ。



お問い合わせ・お申し込み

観光庁長官登録旅行業第490号/一般社団法人日本旅行業協会 正会員

 **アルパインツアーサービス株式会社**

本社/〒284-0001 千葉県四街道市大日420-3 (八洲ビル2階)

☎043(290)9699 ✉info@alpine-tour.com

www.alpine-tour.com

総合旅行業務取扱管理者 亀田広明

